

大会長講演

9:20~9:50

第1会場 (1F昇仙閣 東)

地域リハビリテーション新時代 いざ地域へ！

座長：島田 永和 (はあとふるグループ代表)

演者：佐藤 吉沖 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 院長/甲州ケア・ホーム 施設長)

主催団体シンポジウム1

10:00~12:00

第1会場 (1F昇仙閣 東)

主催：一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会

新時代に求められる地域リハビリテーションを考える

座長：本田 憲一 (長崎リハビリテーション病院)

榊 望 (仙台リハビリテーション病院)

指定発言：斉藤 正身 (日本リハビリテーション病院・施設協会 会長/地域リハ塾 塾長)

演者：木村 繁文 (医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院)

大谷 侑資 (医療法人養和会 養和病院)

馬崎 昇司 (医療法人真正会 霞ヶ関南病院)

ランチョンセミナー1

12:20~13:10

第1会場 (1F昇仙閣 東)

共催：株式会社mediVR

リハ科医とセラピストのための仮想現実技術を用いた
体性認知協調療法概論

座長：安藤 隆 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 診療部長)

演者：原 正彦 (島根大学 地域包括ケア教育研究センター/株式会社mediVR)

主催団体シンポジウム2

13:30~15:30

第1会場 (1F昇仙閣 東)

主催：一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会

栄養評価の新時代 —GLIM基準を導入して—

座長：西岡 心大 (長崎リハビリテーション病院 教育研修部・栄養管理室 副部長・室長 管理栄養士)

演者：井村 沙織 (医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院 栄養科 係長 管理栄養士)

山中 英士 (東京湾岸リハビリテーション病院リハビリテーション部理学療法科 主任 理学療法士)

杉政 秀樹 (京都大原記念病院看護介護部 看護師)

特別講演2

15:40～17:20

第1会場 (1F昇仙閣 東)

報酬改定におけるリハビリテーション・ケアの経済評価

座長：寺田 勇人 (医療法人慶友会 城東病院 理事長)
白石 浩隆 (医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院 事務部長)
演者：小山 秀夫 (兵庫県立大学社会科学部研究科特任教授・社会医療研究所長)

開催地企画シンポジウム1 10:00～12:00

第2会場 (1F昇仙閣 中)

リハ・栄養・口腔連携の推進

座長：若林 秀隆 (東京女子医科大学病院 リハビリテーション科)
花形 哲夫 (山梨県歯科医師会 花形歯科医院)
演者：若林 秀隆 (東京女子医科大学病院 リハビリテーション科)
花形 哲夫 (山梨県歯科医師会 花形歯科医院)
坂野さおり (一般社団法人 山梨県歯科衛生士会)
黒崎 禎巳 (城東病院 在宅リハ栄養ステーション)

ランチョンセミナー2 12:20～13:10

第2会場 (1F昇仙閣 中)

共催：株式会社フロンティア

**地域リハビリテーションにおける福祉用具とは？
ーリハビリテーション科医師の視点からー**

座長：山内 克哉 (浜松医科大学 リハビリテーション医学講座)
演者：大野 重雄 (医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院)

特別講演1 13:30～15:00

第2会場 (1F昇仙閣 中)

認知症症状の悪化を防ぐコミュニケーション

座長：山中小百合 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院)
演者：伊東 美緒 (群馬大学大学院保健学研究科 教授)

主催団体シンポジウム3 15:40～17:20

第2会場 (1F昇仙閣 中)

主催：一般社団法人全国デイ・ケア協会

改定後の医療介護連携！情報共有と連携プロセスの最適化

座長：野尻 晋一 (全国デイ・ケア協会理事：介護老人保健施設 清雅苑)
演者：岡野 英樹 (全国デイ・ケア協会理事：医療法人真正会)
澤潟 昌樹 (全国デイ・ケア協会理事：医療法人社団輝生会)
谷口 貴子 (西宮協立デイケアセンターほほえみ)
赤間 優 (札幌溪仁会リハビリテーション病院)

能登半島地震でのJRAT活動を通じて見えたこと

座長：近藤 国嗣 (東京湾岸リハビリテーション病院 院長)
菊地 尚久 (千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長)
演者：栗原 正紀 (長崎リハビリテーション病院 理事長)
三宮 克彦 (社会医療法人寿量会 熊本機能病院 総合リハビリテーション部)
川北慎一郎 (恵寿総合病院 リハビリテーション科)
西村 一志 (やわたメディカルセンター リハビリテーション科)

ランチョンセミナー3

12:20～13:10

第3会場 (1F昇仙閣 西)

共催：FrontAct株式会社

脳卒中上肢麻痺に対する手指用リハビリテーションロボットを用いた治療戦略

座長：藤原 俊之 (順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学 主任教授)
演者：松元 秀次 (茨城県立医療大学 保健医療学部 医科学センター 教授)

教育講演1

13:30～14:30

第3会場 (1F昇仙閣 西)**高次脳機能障害に対する地域リハビリテーション医療の展開**

座長：市瀬 祐一 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 副院長)
演者：渡邊 修 (東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科)

主催団体企画

14:40～15:30

第3会場 (1F昇仙閣 西)

主催：一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会 調査・検証委員会

調査・検証委員会報告

座長：川上 途行 (東京湾岸リハビリテーション病院)
演者：合歡垣紗那香 (芳珠記念病院)
松下 武矢 (長崎リハビリテーション病院)

教育講演2

15:40～16:50

第3会場 (1F昇仙閣 西)**失語症について考える****—地域で煌めくある失語症者10年の軌跡—**

座長：内山 量史 (一般社団法人 日本言語聴覚士協会 会長)
演者：東川 麻里 (北里大学医療衛生学部／八王子言語聴覚士ネットワーク)
大野 京子 (八王子失語症サロン「ペチカ」メンバー)

特別講演3

8:30～10:00

第1会場 (1F昇仙閣 東)

これからの地域リハビリテーション活動に期待されるもの

座長：佐藤 吉冲 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 院長/甲州ケア・ホーム 施設長)

演者：浜村 明德 (医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院 名誉院長)

開催地企画シンポジウム2

10:10～11:40

第1会場 (1F昇仙閣 東)

地域リハビリテーション新時代

～どうするリハビリテーション専門職～

座長：磯野 賢 (一般社団法人 山梨県理学療法士会 会長)

三瀬 和彦 (一般社団法人 山梨県作業療法士会 会長)

赤池 洋 (一般社団法人 山梨県言語聴覚士会 会長)

演者：斉藤 秀之 (公益社団法人 日本理学療法士協会 会長)

山本 伸一 (一般社団法人 日本作業療法士協会 会長)

内山 量史 (一般社団法人 日本言語聴覚士協会 会長)

ランチョンセミナー4

12:00～12:50

第1会場 (1F昇仙閣 東)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

生活期における痙縮治療

—脳卒中片麻痺患者に対するボツリヌス療法と装具療法—

座長：菊地 尚久 (千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長)

演者：川手 信行 (昭和大学医学部 リハビリテーション医学講座)

特別講演4

13:10～14:40

第1会場 (1F昇仙閣 東)

健康長寿と幸福長寿の両方の実現に向けて

～「フレイル予防」はまさに地域づくり～

座長：角田 賢 (社会福祉法人 こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 院長)

演者：飯島 勝矢 (東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長・未来ビジョン研究センター 教授)

これからのまちづくり

座長：磯野 賢 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院)
晴山 剛行 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院)
演者：寺門 貴 (志村大宮病院 リハビリテーション事業部)
田辺 祐己 (大誠会グループ)
石原 光 (医療法人慶友会 城東病院 事務部 医療情報管理室)
保坂 和輝 (医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム)

主催：全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

診療報酬改定によって推奨されている病院の地域貢献活動のあり方
～住民に近いところでの地域支援を通して考える～

座長：大串 幹 (兵庫県立リハビリテーションセンター中央病院 院長)
松坂 誠應 (在宅支援リハビリテーションセンター銀屋 センター長)
演者：山田 和彦 (御薬園グループ 代表)
芝井 孝祐 (山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター／医療法人社団慈優会九十九里病院)
畑山 浩志 (洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課 長寿支援係)

共催：タック株式会社

DXが拓くりハビリテーション医学

座長：近藤 国嗣 (東京湾岸リハビリテーション病院 院長)
演者：大高 洋平 (藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座)

介護・医療現場における転倒・転落 ～実情と展望～

座長：田中 志子 (医療法人 大誠会 内田病院 理事長)
演者：大磯義一郎 (浜松医科大学医学部法学教室)
渡邊 進 (熊本機能病院 総合リハビリテーションセンター)
大河内二郎 (介護老人保健施設 竜間之郷)

回復期リハビリテーション病院における泌尿器科の問題と対応

座長：中島 育昌 (医療法人銀門会 理事長)
演者：武田 正之 (山梨大学客員教授・名誉教授 (医学部泌尿器科学講座)／元医学部附属病院長)

主催：一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会

回復期リハと訪問リハを経験して思うこと

～立場が変われば視点も変わる！～

座長：大塚 英樹（一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会 理事）

演者：古川 郁美（桜十字福岡病院 理学療法士）

黒崎 明子（博愛会 菅間記念病院 言語聴覚士）

井上 浩希（医療法人社団YAYOI やよい在宅クリニック 作業療法士／やよい訪問看護ステーション）

井手 伸二（回復期リハビリテーション病棟協会 理事 理学療法士）

森田 秋子（回復期リハビリテーション病棟協会 理事 言語聴覚士）

坂田 祥子（回復期リハビリテーション病棟協会 理事 作業療法士）

鈴木 修（日本訪問リハビリテーション協会 会長 理学療法士）

宇田 薫（日本訪問リハビリテーション協会 副会長 作業療法士）

古賀阿沙子（日本訪問リハビリテーション協会 副会長 理学療法士）

全国障害者自立訓練事業所協議会

医療と福祉でつくる地域リハビリテーションの新時代

～医療機関と自立訓練の連携によりグレードアップする地域生活～

座長：菊地 尚久（全国障害者自立訓練事業所協議会会長／千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長）

小島 正平（全国障害者自立訓練事業所協議会副会長／
かがわ総合リハビリテーション事業団 地域生活支援 部長）

演者：渡邊 崇子（横浜市総合リハビリテーションセンター 障害者支援施設）

高浜 功丞（千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション治療部）

菊地 尚久（全国障害者自立訓練事業所協議会会長／千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長）

共催：WHILL株式会社

多角的で一気通貫の近距離移動サービスによる医療現場のサポートと、

シニアの自立的な移動支援等への貢献可能性

座長：新免 那月（WHILL株式会社 日本事業部付 広報）

演者：池田 朋宏（WHILL株式会社 日本事業部 上級執行役員）

主催：全国地域リハビリテーション研究会

本気で地域に関わる 一枠を超えたアクションの先に見えるもの

座長：久保田好正（株式会社斬新社）

演者：藤村 亮（済生会 湯田温泉病院 理学療法士）

水谷 祐哉（医療法人橋本胃腸科内科 はしもと総合診療クリニック）

上田 潤（一般社団法人ヒトナリ）

主催：NPO 法人日本リハビリテーション看護学会

栄養から整えるリハ看護 ～スモールステップ～

座長：森田真由美 (愛仁会リハビリテーション病院)

板倉 喜子 (白山リハビリテーション病院)

演者：吉田 朱見 (一宮市立市民病院 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師)

渡邊 淑子 (山梨県立病院機構山梨県立中央病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師)

飯田 紀子 (フロンティアの介護 ナーシングホーム甲府 山梨の憩 摂食嚥下障害看護認定看護師)

朝倉 之基 (Five Star 訪問看護・栄養管理Station)

一般演題（口述）プログラム

<1日目> 10月3日（木）

[口述① 脳卒中・神経疾患等①] 11:00～12:00

第4会場（2F 桃源 東）

座長：山田 祐歌（人吉リハビリテーション病院、慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室）
新島 佑輔（社会医療法人財団慈泉会相澤病院）

- 1-01 当院回復期リハビリテーション病棟における脳卒中後の便秘症治療の検討
浅井 泰雅（横浜新都市脳神経外科病院 リハビリテーション科）
- 1-02 高齢者のパートナー死別後の役割再構築：作業参加の促進効果に関する一考察
巻木 美桜（社会医療法人 生長会 府中病院）
- 1-03 LICトレーナーを使用した肺容量リクルートメント・トレーニング実施により排痰促進を認めた筋萎縮性側索硬化症患者1例
横山 航太（医療法人中山会 新札幌パウロ病院 リハビリテーション科）
- 1-04 SEIQoL-DW評価後の多職種支援により意思伝達手段変更と介護者の不安軽減に至った筋萎縮性側索硬化症の一症例
岡 久美（村上華林堂病院 リハビリテーション科）
- 1-05 ステップトレーニングから動的なバランストレーニングに移行し、歩行・階段昇降・入浴の自立に繋がった両側被殻出血の一症例
吉川 真宙（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）
- 1-06 ハーネス装着下でのトレッドミル歩行練習が奏功した小脳梗塞の症例
齋藤 頼亮（医療法人社団新生会 南東北第二病院 リハビリテーション科）

[口述② 高次脳機能障害・コミュニケーション障害①] 11:00～12:00

第5会場（2F 桃源 中）

座長：荒木 桑実（医療法人真正会霞ヶ関南病院）
勝田 有梨（社会医療法人若弘会わかくさ竜間リハビリテーション病院）

- 2-01 コミュニケーション能力向上を目指した発達支援
～STの保育所等訪問支援と外来リハビリでの関わり～
中村 鈴果（社会医療法人ペガサス ペガサスリハビリテーション病院）
- 2-02 解離症状を呈したA氏が自分らしく生きる基盤を築けた事例
～食事動作と多職種での関わりの一貫に着目して～
小浜 拓郎（天理よろづ相談所病院 白川分院 リハビリテーション部）
- 2-03 外傷性脳出血により、失語症、病識低下を認めた症例へのアプローチ
秋山 圭子（社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院）
- 2-04 外傷性脳損傷により失語症、失調症を呈したLJP（Limited Japanese Proficiency）患者
に対して回復期病院での関わりの一例
深江 航也（季美の森リハビリテーション病院）

- 02-05 言語訓練では改善が乏しかったが認知リハビリテーションの介入に変更してさらに改善が進んだ
重度失語症の一例
前田 陽菜 (社会医療法人 生長会 ベルピアノ病院)
- 02-06 言語訓練の教示理解に難渋する重度失語症患者に対し、韻律的訓練により改善を認めた一症例の
経過報告
辻 睦 (社会医療法人 生長会 ベルピアノ病院)

[口述③ ADL・IADL①] 11:00～12:00

第6会場 (2F 桃源 南)

- 座長：高比良 梓 (医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院)
藤田 正明 (伊予病院)
- 03-01 12平米個室トイレL字両開き扉採用の有効性に関する質問紙調査
齋藤 謙二 (大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院)
- 03-02 オムツの適正使用について ～スタッフの意識向上に向けた取り組み～
松本 ヒサ子 (医療法人常磐会 いわき湯本病院)
- 03-03 園芸療法の実施が自発性向上に繋がり、ADL改善の一助となった症例について
村上 由佳 (社会医療法人 生長会 阪南市民病院)
- 03-04 回復期リハビリテーションの revised version of the ability for basic movement scale と
Functional Independence Measure の関係
高橋 孝多 (社会医療法人 信愛会 交野病院 リハビリテーション科)
- 03-05 回復期リハビリテーション病院における入浴自立に至らない患者の特徴
～担当作業療法士へのアンケート調査を通じて～
中村 星弥 (鶴飼リハビリテーション病院)
- 03-06 しているADL向上のための2年目PTの取り組み
～当院回復期リハビリテーション病棟でのPT介入方法の見直し～
白石 光希 (横浜博明会 西横浜国際総合病院)

[口述④ 訪問系サービス①] 11:00～12:00

第7会場 (2F 桃源 西)

- 座長：高階 欣晴 (公益財団法人いわてリハビリテーションセンター)
鹿田 佑樹 (医療法人博愛会 哲翁病院 訪問リハビリテーション)
- 04-01 その人らしい生活の再獲得に向けた取り組み ～倫理的視点で課題解決を図った一事例～
柴田 安紀子 (医療法人社団東山会 調布東山病院)
- 04-02 屋外活動提供に伴い移動形態及び活動範囲拡大が認められた症例
新森 康之 (医療法人茜会 北九州市立門司病院 リハビリテーション課)
- 04-03 新型コロナウイルス感染後、日記をつけたことで再罹患に対する恐怖心が整理され屋外での
活動を再開できた症例
遠藤 大鷹 (横浜なみきリハビリテーション病院)

- 4-04 閉じこもり状態の利用者がサービス利用に至るまでのプロセスと家族支援
 青山 ゆみ (医療法人慶友会 城東病院 訪問看護ステーション あんじゅ)
- 4-05 訪問リハの利用者都合の休みを減らす取組みについて
 門脇 康浩 (錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部)
- 4-06 訪問リハビリテーションセラピストとして ～口の中をみること～
 富田 辰也 (医療法人慶友会 城東病院 訪問リハビリテーション)

[口述⑤ 脳卒中・神経疾患等②] 13:30～14:30 第4会場 (2F 桃源 東)

- 座長：河田 祐貴 (市立御前崎総合病院)
 前島 寛和 (東京都リハビリテーション病院)
- 5-01 ボトックス治療を通して自宅内介助歩行を目指した症例報告と今後の展望
 鈴木 洋平 (甲府城南病院 リハビリテーション部 理学療法科)
- 5-02 回復期リハ病棟での段階的な下肢装具の調整が屋内杖歩行自立に寄与した症例
 富久 泰陽 (聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室)
- 5-03 外来OTにて肩の痛みを伴い自己トレに不安を抱えた片麻痺患者に対し Transfer package を中心に介入を行った事例
 小堤 祐紀 (太田総合病院附属 太田熱海病院 リハビリテーションセンター 作業療法科)
- 5-04 既往に左不全片麻痺を有する回復期脳卒中患者に対し長下肢装具導入と装具再作製により 実用歩行を再獲得した症例
 稲留 竜潤 (聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室)
- 5-05 広範囲な延髄外側梗塞による動作時のふらつきを呈した症例の経過について
 山浦 大輝 (千里リハビリテーション病院 セラピー部)
- 5-06 高次脳機能障害の混在例に対し、視覚手がかりを皮切りにアプローチし病棟内のトイレ移動が自立に至った症例
 辻 将弥 (医療法人 弘善会 矢木脳神経外科病院)

[口述⑥ 摂食嚥下・口腔ケア①] 13:30～14:30 第5会場 (2F 桃源 中)

- 座長：堀田 明人 (医療法人健和会 奈良東病院)
 大野 直也 (静清リハビリテーション病院)
- 6-01 「口から食べる」を支援するプロジェクト ～食事支援スキル向上への取り組み～
 高野 圭史 (医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院)
- 6-02 3食摂食可能になった脳血管障害患者の特徴
 ～回復期病棟での摂食・嚥下グレードを用いての検討～
 谷口 幸枝 (社会医療法人ペガサス ペガサスリハビリテーション病院)
- 6-03 COVID-19罹患後の摂食嚥下障害患者に関する報告
 木村 綾香 (医療法人 溪仁会 定山溪病院)

- 6-04 かき氷状にしたとろみシャーベットの摂取により咀嚼から嚥下反射までの一連の運動に改善を認めた症例
木下 悦子 (医療法人社団KNI 北原リハビリテーション病院)
- 6-05 回復期リハビリテーション病棟における看護師の口腔ケアの対する意識づけに向けた取り組み
森山 真衣 (富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)
- 6-06 回復期リハビリテーション病棟に入院した運動器疾患患者の口腔内評価の実態
小川 純史 (ならまちリハビリテーション病院 リハビリテーション部)

[口述⑦ ADL・IADL②] 13:30～14:30

第6会場 (2F 桃源 南)

- 座長：市川 真 (NTT東日本伊豆病院)
川辺 大樹 (社会医療法人孝仁会 釧路訪問リハビリセンター)
- 7-01 回復期リハビリテーション病棟における夜間排泄関連活動の自立評価に係る取り組み
白井 秀忠 (戸田中央リハビリテーション病院)
- 7-02 回復期病棟入棟前に独居生活していた高齢者が独居退院に至る要因の検討
久田 友昭 (沖縄リハビリテーションセンター病院)
- 7-03 患者と家族の想いを実現したい～HOPE実現への介入がADL向上をもたらした症例～
福島 早紀 (社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院)
- 7-04 視神経脊髄炎による重度膀胱直腸障害を呈した患者への部分法を用いたトイレ動作介入の報告
八代 望 (愛知県済生会リハビリテーション病院)
- 7-05 注意障害を呈した患者に食事場面の環境設定を行ったことで摂取効率向上を認めた事例～シングルケースデザインを用いた検討～
寺本 文音 (医療法人 和同会 宇部西リハビリテーション病院)
- 7-06 モーニング・イブニングリハビリによりしているADL向上に至った症例～本人らしい施設生活の再獲得に向けて～
石井 美郁 (医療法人 篠原湘南クリニック 老健リハビリセンター クローバーヴィラ)

[口述⑧ 通所系サービス①] 13:30～14:30

第7会場 (2F 桃源 西)

- 座長：川瀬 進也 (医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
花田 高彬 (静清リハビリテーション病院)
- 8-01 デイサービスと自宅における活動量の違いについて
吹上 総一 (社会福祉法人真正会 デイサービス真)
- 8-02 リハビリテーションマネジメントによる認知症ケア～リハビリテーション会議を通じてその人らしい生活を検討～
望月 翔 (医療法人慶友会 城東病院 通所リハビリテーション)

- 8-03 生活行為向上リハビリテーション実施加算の特徴を活かした関わりを行った事で本人の生きがい活動を再開できた事例
新 慎吾 (介護老人保健施設 鴻池荘 サテライト蜻蛉)
- 8-04 退院後早期にリハ・口腔・栄養の一体的取り組みにより生活動作の獲得に繋がった事例
佐々木 昌平 (社会医療法人 甲友会 西宮協立デイケアセンター第2ほほえみ)
- 8-05 短時間通所リハビリテーションにおけるサービス終了事由の検討 ～送迎無しの場合～
保田 直宏 (医療法人 寿尚会 洛陽病院 リハビリテーション科)
- 8-06 短時間通所リハビリテーションにおけるリハビリテーションマネジメントの取り組み
「担当制を取らない利点と情報共有方法」
弓座 千陽 (医療法人博仁会 フロイデ水戸メディカルプラザ)

[口述⑨] 医療安全関連①] 14:30～15:30

第4会場 (2F 桃源 東)

座長：沼田 一成 (医療法人健和会 奈良東病院)
西村 はるよ (社会医療法人大道会 森之宮病院)

- 9-01 アクシデントレポート改訂の取り組み ～発生要因と対応策の記載に着目して～
守屋 司 (医療法人社団恵仁会 366リハビリテーション病院 サポート部)
- 9-02 カメラ映像を用いた転倒対策の検討
押川 千恵 (大阪府済生会 大阪北リハビリテーション病院 看護部)
- 9-03 回復期リハビリテーション病院における転倒・転落における現状報告
～開設から1年が経過して～
池 康平 (大阪府済生会 大阪北リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部)
- 9-04 回復期リハビリテーション病棟における患者の病棟内の歩行自立範囲と各職種の認識
～テキストマイニングでの分析～
赤池 優也 (袖ヶ浦さつき台病院 リハビリテーション部)
- 9-05 回復期リハビリテーション病棟における患者の病棟内の歩行自立範囲と身体機能との関係性
赤池 優也 (袖ヶ浦さつき台病院 リハビリテーション部)
- 9-06 回復期リハビリテーション病棟入院中の脳血管疾患等リハビリテーション料算定患者における
転倒事象の検討
丸山 真範 (茨城リハビリテーション病院 リハビリテーション部)

[口述⑩] 栄養①] 14:30～15:30

第5会場 (2F 桃源 中)

座長：新谷 恵子 (医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院)
古川 順勝 (東八幡平病院 栄養管理部 部長)

- 10-01 栄養状態とFIMの関係性 ～回りハ病棟入棟時の高齢者を対象とした調査～
藤野 明英 (医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院)

- 10-02 回復期リハビリテーション病棟における主観的栄養評価がFunctional Independence Measure運動項目に及ぼす影響
三井 健太郎 (社会医療法人 信愛会 交野病院 リハビリテーション科)
- 10-03 回復期リハビリテーション病棟患者の栄養状態の実態から見るリハビリテーションの課題
三浦 ちとせ (社会医療法人 将道会 総合南東北病院 リハビリテーション科)
- 10-04 近赤外分光法を用いた簡易型体組成分析装置による回復期病棟入院患者の骨格筋量の評価
中谷 知生 (宝塚リハビリテーション病院)
- 10-05 在宅復帰の目安となる回復期病棟退院時のMNA-SFスコア
横木 貴史 (社会福祉法人 こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部)
- 10-06 生体電気インピーダンス分析によって推測された位相角 (Phase Angle)、細胞外水分比 (ECW/TBW) とFIM利得との関連性について
開作 勇孝 (一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院)

[口述⑪ 地域リハビリテーション①] 14:30～15:30

第6会場 (2F 桃源 南)

座長：八木 裕介 (市立御前崎総合病院 回復期リハビリ科)
中谷 美季 (東京都リハビリテーション病院)

- 11-01 家庭内暴力被害者に対し、訪問職員の固定と有事の際の連絡先の提示により不安が軽減された症例
遠藤 渚 (医療法人社団日高会 平成日高クリニック 総合ケアセンター)
- 11-02 回復期リハ病棟担当療法士による地域支援事業参加の現状と課題～5年間の経験とアンケート調査を通して～
西濱 美絵 (社会医療法人創和会 しげい病院 リハビリテーション部)
- 11-03 広島県における地域リハビリテーション推進に向けての新たな取り組み～一般社団法人 地域・人・LIFEサポート広島を立ち上げて～
三宅 神奈 (一般社団法人 地域・ひと・LIFEサポート広島)
- 11-04 情報収集シートを活用し短期間で新規就労に至った症例
篠崎 一香 (医療法人博愛会 額田病院 リハビリテーション部)
- 11-05 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行が高齢者の生活範囲や意欲に及ぼす影響
天野 春花 (社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院)
- 11-06 退院支援における家族へ向けた動画による情報提供の有用性—自宅内での歩行器導入をめざした一事例—
松本 嵐 (医療法人鴻池会 秋津鴻池病院)

座長：野宮 千香 (医療法人社団 行陵会 京都近衛リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
今村 瞳 (医療法人 天心堂 志田病院)

- 12-01 CRP/Alb比を用いたチームアプローチを行い経口摂取自立が可能となった一例
永田 綾子 (重工大須病院 リハビリテーション部)
- 12-02 STとの連携強化に向けた取り組み ～アンケート調査から見た今後の課題～
宮崎 裕一郎 (医療法人 天心堂 志田病院)
- 12-03 その人らしい排泄ケアを目指して ～排尿ケアチーム立ち上げからの取り組み～
潮谷 友佳 (医療法人はあとふる 八尾はあとふる病院)
- 12-04 リハスタッフと取り組む参加を引き出すレクリエーション
～レクリエーションにおける3年計画への取り組み～
古川 志津子 (社会医療法人 平成醫塾 苫小牧東病院)
- 12-05 回復期リハビリテーション病棟における転倒・転落防止の取り組み ～離床活動の効果～
田口 直樹 (日野病院 リハビリテーション部)
- 12-06 回復期リハビリテーション病棟における病棟歩行導入に向けた理学療法士と多職種との連携
藤村 雪菜 (医療法人横浜博明会 西横浜国際総合病院)

座長：大仲 功一 (志村大宮病院茨城北西総合リハビリテーションセンター)
生野 正芳 (ソフィアメディ訪問看護ステーション福岡西)

- 13-01 回復期リハビリテーション病棟のインシデントレポートによる転倒転落の発生状況と課題の抽出
松本 真巳 (医療法人 徳寿会 鴨島病院)
- 13-02 回復期リハビリテーション病棟への機能移行時期に発生する病棟内転倒の特性
安部 直和 (社会医療法人 祐生会 茨木みどりヶ丘病院 リハビリテーション部)
- 13-03 術後早期におけるベッド周辺での転倒防止への取り組み
～理学療法介入手順の標準化による変化～
柳原 和磨 (特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター リハビリテーション技師部)
- 13-04 当院におけるリハビリテーション時の転倒に関する勉強会とその効果
加藤 涼平 (鶴飼リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- 13-05 当院リハビリテーション課における事故報告から見てきたこと ～10年間を振り返って～
明石 美穂 (福井総合病院 リハビリテーション課)
- 13-06 当院回復期リハビリテーション病棟における転倒者の特性からみた転倒対策の検討
荒井 裕太 (医療法人三星会 茨城リハビリテーション病院)

座長：東 久也 (総合大雄会病院)
青木 賢宏 (八王子保健生活協同組合 城山病院)

- 14-01 リハビリテーション介入者・介入時間を介入前日に振り分ける取り組み 第2報
佐藤 雅敏 (一宮西病院 リハビリテーション技術部)
- 14-02 介護医療院におけるリハビリ・栄養・口腔の三位一体的取り組みについて
～LIFEフィードバックデータからみえたこと～
荒木 亜樹 (医療法人慶友会 城東病院 療養支援部)
- 14-03 回復期患者におけるFIM 予後予測を用いたバリエーションの検討
中間 賢二 (医療法人慈圭会 八反丸リハビリテーション病院)
- 14-04 職員の腰痛予防に向けた活動からみえたこと
米田 篤史 (八尾はあとふる病院)
- 14-05 当院回復期リハビリテーション病棟における実績指数確保の試み
—実績指数からの除外患者選定—
青木 郁弥 (輝山会記念病院 総合リハビリテーションセンター)
- 14-06 ケアミックス型病院における院内デイケアの取り組み
～平日開催の立ち上げから運営方法の紹介～
松本 生 (鳥取県中部医師会立 三朝温泉病院)

座長：鳥居栄里子 (浜松市リハビリテーション病院)
宍戸 美保 (岡山リハビリテーション病院)

- 15-01 LINEを用いた家屋情報収集により自宅復帰した例
河村 和也 (社会医療法人凌雲会 稲次病院 リハビリテーション部)
- 15-02 カナダ作業遂行測定を活用し不安の軽減に繋がった症例
村上 あやの (水前寺とうや病院)
- 15-03 回復期リハビリテーション病棟における看護師の家屋調査同行による看護計画・実践の変化
鈴木 佳菜美 (医療法人社団 巨樹の会 赤羽リハビリテーション病院)
- 15-04 回復期リハビリテーション病棟を自宅退院した患者家族の退院支援を考える退院後の生活の
変化、困難感・負担感等の調査を通して
割田 雄志 (群馬リハビリテーション病院)
- 15-05 回復期リハビリテーション病棟退院後の日常生活動作の変化に関連する要因の探索
上村 尚美 (亀田リハビリテーション病院)
- 15-06 演題取り下げ

座長：中岡 雅美 (初台リハビリテーション病院)
 矢野 浩二 (医療法人共和会小倉リハビリテーション病院)

- 16-01 回復期病棟における家族指導の有用性の検討 ―コロナ前後の比較と当病棟での取り組み―
 後山 祐二 (社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院/社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院)
- 16-02 隔離による行動制限時の自主トレーニングの課題
 ～自主トレの認識を高めるための環境を目指して～
 松崎 哲子 (横浜未来ヘルスケアシステム よこすか浦賀病院)
- 16-03 患者の病態や希望に応じた呼吸教育入院システムの効果について
 谷口 真基 (社会医療法人 生長会 阪南市民病院)
- 16-04 患者主体の目標の立案に向けて ～リハビリテーション計画書の書き方の再検討～
 乙黒 竜一 (初台リハビリテーション病院)
- 16-05 環境設定および他職種との協働により、自宅復帰に至った尾状核出血の一例
 飯田 健治 (社会医療法人財団 仁医会 牧田リハビリテーション病院)
- 16-06 呼吸器・心機能障害を呈した患者の退院調整に対し、看護師と連携して在宅酸素療法を導入した一症例
 堤 鴻貴 (みどり野リハビリテーション病院 リハビリ科)

座長：高野奈緒美 (医療法人社団 カレスサッポロ 時計台記念病院)
 山中 卓也 (京都大原記念病院)

- 17-01 オンラインでの共通研修の振り返り ―グループワークに焦点を当てて―
 加藤 勝利 (医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院)
- 17-02 チームで取り組む腰痛予防対策
 菊池 由美子 (医療法人 真正会 霞ヶ関南病院)
- 17-03 リハビリスタッフへの吸引教育プログラム
 福島 敏行 (医療法人公仁会 姫路中央病院)
- 17-04 回復期病棟のリハ専門職に対する情報共有方法の工夫と満足度調査 ～症例検討を通して～
 山部 智恵美 (医療法人社団 苑田会 花はたりリハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- 17-05 行動の変化を目的とした療法士への接遇研修の効果について
 荒堀 良輔 (医療法人 幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院)
- 17-06 実習教育と採用の繋がりについて
 中垣 友徳 (戸田中央リハビリテーション病院)

座長：坂田 尚昭 ((一社) 巨樹の会 新上三川病院)
乙倉 智恵 (公益財団法人 操風会 岡山リハビリテーション病院)

- 18-01 アルコール多飲により脳挫傷を呈した事例の免許返納への介入
湯浅 夏帆 (社会医療法人昌林会 安来第一病院)
- 18-02 いわてリハビリテーションセンターにおける自動車運転評価外来紹介患者の現状
～傾向と対策および展望～
大久保 訓 (公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター)
- 18-03 くも膜下出血発症後に自動車運転が再開できた一症例
～ドライビングシュミレーターを導入して学んだもの～
工藤 純 (医療法人社団尾崎病院 リハビリテーション室)
- 18-04 脳血管障害患者の自動車運転再開に関する実車評価と神経心理学的検査との比較検討
清水 孝文 (総合リハビリ美保野病院 リハビリテーション科)
- 18-05 本人家族の意見の分かれた高齢男性の運転評価について、関連機関と情報共有を行い対応した
一症例
赤岩 喬 (頤田病院 総合診療科)
- 18-06 訪問リハビリテーション業務における運転に対する意識調査と改善に向けた取り組み
大瀬 拓海 (社会医療法人 春回会 長崎北病院 総合リハビリテーション部 訪問リハビリテーション)

座長：野末ひとみ (浜松市リハビリテーション病院)
谷口 巴 (京都大原記念病院)

- 19-01 多職種連携に関する現状と課題 ～職員を対象としたアンケート調査を実施して～
澤水 佑香 (医療法人清明会 やよいがおか鹿毛病院)
- 19-02 退院後の介護負担感調査からみる退院支援の再考
徳武 慶人 (医療法人 真正会 霞ヶ関南病院)
- 19-03 退院先の決定に難渋した症例障害受容ができない患者家族への退院支援
服部 詩乃 (埼玉巨樹の会 新久喜総合病院)
- 19-04 退院前訪問指導の再開に向けた取り組み <新しい時代に沿った方法を目指して>
吉田 瑞穂 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- 19-05 地域包括ケア病床サブアキュート患者の食事形態の調整の有無別にみた入院日数・復帰率の調査
野口 さゆり (医療法人 天心堂 志田病院)
- 19-06 中途失明に至った小児例の生活及び通学支援における現行制度の問題点と解決方法
川崎 和雄 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 地域医療連携部)

座長：古河 丈治 (芦城クリニック 丸内芦城高齢者総合相談センター)
森本一二三 (赤坂台訪問リハビリテーション事業所)

- 20-01 オンラインを利用した救急医療情報ネットワーク会議による地域の医療連携強化の取り組み
— 一戸 智沙都 (一般財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター) —
- 20-02 『認知症になっても末永く地域での生活を継続できるまちづくり』を目指す地域づくりの支援
— 包括レベル地域ケア会議での実践報告 —
清水 宗平 (医療法人社団協友会 横浜鶴見リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科)
- 20-03 こどもは地域のお医者さん！？ — まるにしキッズドクタープロジェクトの取り組み —
加藤 彩芳 (医療法人溪仁会 札幌西円山病院)
- 20-04 リハビリ専門職によるケアマネジメント支援が効果的であった2例の報告
— 兵庫県神戸市における同行訪問事業の報告 —
長谷川 博一 (神戸リハビリテーション病院)
- 20-05 健康意識、行動変容に働きかけた実績について ～当院とケアハウスの関わりから～
江刺 菜々美 (医療法人溪仁会 札幌西円山病院 リハビリテーション部 理学療法科)
- 20-06 札幌市南区の介護予防事業の効果検証 ～体力測定間の期間に着目して～
田口 恭也 (医療法人 溪仁会 定山溪病院 リハビリテーション部)

<2日目> 10月4日 (金)

[口述①] 脳卒中・神経疾患等③] 8:40~9:40

第4会場 (2F 桃源 東)

座長：伊藤 良太 (医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
宮武 慎 (社会医療法人 生長会 府中病院)

- 21-01 左橋梗塞を呈した症例に対して公共交通機関利用の自立を目指した症例
高野 大地 (社会医療法人 千秋会 井野口病院)
- 21-02 再発性脳梗塞症例の転倒予防 一再発前の経過を踏まえた取り組み—
桂川 環 (医療法人明和会 辻村外科病院)
- 21-03 在宅でパーキンソン病に対してLSVTBIGを実施した4症例
折井 幸司 (訪問看護ステーションわらわ)
- 21-04 短期集中リハビリテーション及びHAL®腰タイプを使用した介入が慢性期脳血管疾患患者の
移乗動作能力にもたらす効果
田中 和 (京都大原記念病院)
- 21-05 促通反復療法を基盤とした上肢機能訓練、ADLでの直接介入により上肢機能、使用頻度の改善が
図れた一症例
木村 亮太 (社会医療法人平成醫塾 苫小牧東病院)
- 21-06 多職種でSittanを利用することで意識障害の改善が認められ、経口摂取が可能となった一事例
妹尾 佑輝 (医療法人社団 銀緑会 みどり野リハビリテーション病院 リハビリテーション科)

[口述②] 高次脳機能障害・コミュニケーション障害②] 8:40~9:40

第5会場 (2F 桃源 中)

座長：田中 裕香 (一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院)
成田 渉 (仙台リハビリテーション病院)

- 22-01 失語症患者に対する聴覚性連続的単語処理能訓練の効果について
佐藤 光太 (社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘病院)
- 22-02 重度失語症者に対するLINEスタンプ作成の取り組み
和田 佑未子 (霞ヶ関南病院)
- 22-03 前大脳動脈領域の梗塞により発話障害を呈した一例
稲葉 明夫 (南東北グループ 医療法人財団健真会 総合東京病院 リハビリテーション科)
- 22-04 多職種協働がもたらす高次脳機能障害をもつ患者の回復への効果
～その人らしい活動の参加を護る取組み～
花田 亜美 (湘南慶育病院)
- 22-05 脳卒中後ワーキングメモリーに重きを置いた介入で知覚推理が改善した症例
中村 有紀 (医療法人社団健育会 竹川病院 リハビリテーション部)

- 22-06 複数の代償手段を活用することでコミュニケーション場面が増加し、言語機能の改善を認めた一例
中川 夏輝 (医療法人社団 行陵会 京都大原記念病院)

[口述②] 運動器疾患等① 8:40～9:40

第6会場 (2F 桃源 南)

座長：谷口 真基 (社会医療法人 生長会 阪南市民病院)
阿部 誠 (南国中央病院)

- 23-01 GNRIは大腿骨近位部骨折術後の退院時歩行能力に影響するか
～GNRIスコアと歩行予後の関連～
野坂 菜月 (新田塚医療福祉センター 福井総合病院 診療支援部 リハビリテーション課)
- 23-02 だんじり事故により右大腿骨切断を呈した症例
—理学療法士が義足作成・調整に関与し復職と受傷前IADL再獲得に繋がった事例—
大西 拓 (医療法人 守田会 いぶきの病院 リハビリテーション科)
- 23-03 器質的腰痛に対するチームリハビリテーションが有効であった一例
寺井 達哉 (医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院)
- 23-04 骨粗鬆症性椎体骨折患者における椎体合併症予防と歩行獲得・自宅復帰の両立
南河 大輔 (大阪リハビリテーション病院リハビリテーション療法部)
- 23-05 大腿骨近位部骨折患者における骨格筋量は退院時歩行能力に影響するか
高橋 亮 (新田塚医療福祉センター 福井総合病院 診療支援部 リハビリテーション課)
- 23-06 回復期リハ病棟入院中にダイナペニアからサルコペニアへ移行した運動器患者の帰結
大野 天暉 (豊田地域医療センター 医療技術部 リハビリテーションセンター)

[口述②] チームアプローチ③ 8:40～9:40

第7会場 (2F 桃源 西)

座長：齋藤 雄介 (NTT東日本伊豆病院)
久田 友昭 (医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院)

- 24-01 多職種ワンチームで本人、家族の想いをくみ取る重要性
堤 麻衣 (医療法人社団健育会 大泉学園複合施設 ねりま健育会病院)
- 24-02 多職種ワンチームによる本人、家族の想いを組み入れる重要性
長谷川 瑞希 (医療法人社団健育会 大泉学園複合施設 ねりま健育会病院)
- 24-03 多職種協同でADL表を活用し統一したケアを目指した取り組み
満丸 行矢 (リハビリテーションセンター 熊本回生会病院)
- 24-04 長期間ひきこもり状態にあった高度肥満患者への回復期リハビリテーション介入
～高齢の母との再生活を目指して～
堀口 正嵩 (医療法人社団 健育会 竹川病院 リハビリテーション部)
- 24-05 当院におけるPOCリハビリの効果的な運営方法の検討
宮川 宗一郎 (医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院)

- 24-06 当院の「身体拘束0」に向けての取り組み
～多職種協働とリハビリでの関わりについて～
高野 翔太（医療法人 慶友会 城東病院）

[口述⑳] 脳卒中・神経疾患等④] 9:40～10:40

第4会場（2F 桃源 東）

座長：手島 雅人（医療法人社団苑田会 花はたりハビリテーション病院）
森田 学（社会医療法人 平成醫塾 苫小牧東病院）

- 25-01 短下肢装具装着自助具を作成したことで自力装着が可能になった症例報告
石澤 陽（医療法人 雄心会 函館新都市病院）
- 25-02 注意機能障害、半側空間無視、保続を呈した脳卒中片麻痺患者に対して無誤学習を行い
トイレ動作の介助量軽減を認めた一例
長谷川 真美（熱川温泉病院 リハビリテーション部）
- 25-03 当院脳卒中患者の装具未装着期間と退棟時移動形態予後の関係探索
田原 大輝（社会医療法人 千秋会 井野口病院）
- 25-04 能動性が低下した脳梗塞片麻痺の方に対する、ナラティブに着目したアプローチ
～課題の選定について考える～
松島 良典（桜十字白金リハビリテーション病院）
- 25-05 脳梗塞患者にFACTを用いて機能改善した一症例
岡田 雄大（医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院 リハビリテーション科）
- 25-06 脳卒中患者の回復期リハビリテーション病棟入院1週間後、1カ月後、退院時における基本動作
の改善度と自宅復帰の関連性
原 大樹（社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部）

[口述㉑] 摂食嚥下・口腔ケア②] 9:40～10:40

第5会場（2F 桃源 中）

座長：佐藤 義朝（いわてリハビリテーションセンター）
勝野 健太（社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院）

- 26-01 気管切開・人工呼吸器管理下で摂食訓練を行ったギランバレー症候群の一例
井手 桜子（社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 リハビリテーション室）
- 26-02 着色トロミ水による嚥下評価の有効性について
皆見 健太郎（社会医療法人 敬和会 大分リハビリテーション病院）
- 26-03 凍らせたとろみ水による摂食訓練が有用であった偽性球麻痺患者の一例
相馬 妃凜（津軽保健生活協同組合 健生病院）
- 26-04 脳卒中患者の舌圧は朝より夜の方が高い：
回復期リハビリテーション病棟における日内変動の検討
牧島 裕平（在宅支援リハビリテーションセンター銀屋 訪問リハビリテーション銀屋）

○26-05 復職を果たしたワレンベルグ症候群の一例 —治療薬の嚙下を目指して—
菅原 直也 (医療法人 社団 脳健会 仙台リハビリテーション病院)

○26-06 嚙下機能に影響を及ぼしうる併存疾患を有した右被殻出血の一例
薦田 浩子 (社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院)

[口述⑳ ソーシャルワーク①] 9:40~10:40

第6会場 (2F 桃源 南)

座長：佐藤 郁夫 (千葉県千葉リハビリテーションセンター 総合相談部)
渡邊 泰輝 (伊予病院)

○27-01 MSW事例検討会におけるアセスメントの傾向と課題
高須賀 崇仁 (社会医療法人 大道会 森之宮病院 医療社会事業課)

○27-02 多機関との連携を通じてチームアプローチの難しさを感じた事例
宇佐美 夏希 (一般財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター)

○27-03 地域共生社会を実現するための他分野連携についての検討 ～生活困窮事例を通して～
池田 理紗 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 地域包括ケア推進部
笛吹市北部長寿包括支援センター)

○27-04 当院回復期リハビリテーション病棟の平均在棟日数から考えるMSWの役割
與座 千夏 (大浜第一病院)

○27-05 終末期がん患者の希望を叶える支援 —蕎麦打ち同好会の再結成—
佐藤 俊生 (医療法人 仁心会 札幌西円山病院 リハビリテーション部)

○27-06 要介護度が高い利用者が発熱した際のケアマネジメント —コロナ禍を経て—
石井 悠也 (医療法人 真正会 居宅介護支援事業所 しんしあ)

[口述㉑ チームアプローチ④] 9:40~10:40

第7会場 (2F 桃源 西)

座長：伊藤 将 (医療法人 社団 らぼーる新潟 ゆきよしクリニック)
中村 真由美 (医療法人 天心堂 志田病院)

○28-01 当院回復期病棟カンファレンスのファシリテーターの導入
～カンファレンス進行表とチェックシートの作成と活用～
角田 樹洋 (社会医療法人 平成醫塾 苫小牧東病院)

○28-02 不穏により介助量が増加したが、チームで対応した結果自宅退院が実現した症例
齊藤 圭介 (医療法人 社団 健育会 熱川温泉病院)

○28-03 本人のやりたいことが出来た瞬間
堀米 朝子 (ケアマネジメント MARU たいとう)

○28-04 褥瘡を保有する患者の在宅生活再開に向けた関わり
齋藤 美由紀 (医療法人 銀門会 甲州リハビリテーション病院)

○28-05 チームで統一したケアを実践するために排泄自立支援にむけて
大庭 早苗 (医療法人 臼井会 田野病院)

○28-06 医療型短期入所事業開設に向けた活動と経験

大石 真里 (医療法人慶友会 城東病院)

[口述②] 脳卒中・神経疾患等⑤] 10:40~11:40

第4会場 (2F 桃源 東)

座長：山下 浩樹 (いわてリハビリテーションセンター)

飯塚 哲史 (社会福祉法人 仁生社 江戸川メディケア病院)

○29-01 脳卒中評価表改訂およびデータベース構築に向けた取り組み

小原 卓己 (熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法科)

○29-02 発症半年でADL全介助であったが、発症15ヵ月目で独歩獲得に至った回復遅延型ギランバレー症候群の1症例

篠崎 若葉 (千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション治療部)

○29-03 歩行の速度と不規則性が活動量計の測定値に及ぼす誤差についての検討

中屋敷 真貴子 (財団医療法人 謙昌会 総合リハビリ美保野病院)

○29-04 麻痺手の使用を誘導する環境設定のデザインが失語症例において有効だった一例

山本 未来 (錦海リハビリテーション病院)

○29-05 麻痺側上肢に対し課題指向型アプローチを行った結果、食事動作自立に至った一例

竺原 徳磨 (医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院)

○29-06 両側視床梗塞後、福祉的就労に至った症例 ~模擬的就労を活用したアプローチ~

岩下 勇作 (社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院)

[口述③] 認知症①] 10:40~11:40

第5会場 (2F 桃源 中)

座長：榎本 映子 (初台リハビリテーション病院)

竹原 崇皓 (時計台記念病院 リハビリテーション部)

○30-01 KOMIケア理論を活用した認知症患者への徘徊から散歩に変えるアプローチ

村上 真樹 (医療法人社団 健育会 石巻健育会病院 看護部)

○30-02 回復期リハビリテーション病棟におけるBPSD発生頻度の調査

~運動器疾患を対象とした検証~

片桐 一敏 (医療法人 喬成会 花川病院 リハビリテーション部)

○30-03 回復期リハビリテーション病棟における認知症患者・家族に対する退院支援・指導を行うスタッフの困難感

前田 望花 (亀田リハビリテーション病院 看護室)

○30-04 整形外科単科病院リハビリテーション科スタッフへの認知症ケアに対する学習効果に関して

松橋 淳 (医療法人社団おると会浜脇整形外科病院リハビリテーション科)

○30-05 認知症高齢患者への音楽レクリエーションが意欲や気分・感情に与える影響

井上 純子 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 看護部)

- O30-06 役割の獲得によって不穏行動の軽減が図れた一事例 ～早期自宅退院を目指して～
加藤 航平 (医療法人社団 銀緑会 みどり野リハビリテーション病院)

[口述③] 地域リハビリテーション②] 10:40～11:40

第6会場 (2F 桃源 南)

座長：霜鳥 将 (鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院 訪問リハビリテーション科)
大野 重雄 (医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院)

- O31-01 地域リハビリテーションへの取り組みと職員の参加意欲と意識変化
林 修平 (一般社団法人巨樹の会 下関リハビリテーション病院)
- O31-02 当院の訪問リハと通所リハを併用し、回復期病棟退院時の生活動作レベルから活動範囲の拡大が認められた一症例
川上 紘司 (錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部)
- O31-03 訪問リハビリテーション事業の更なる発展に向けた取り組み
—地域に求められる訪問リハビリテーションを目指して—
小川 伊作 (医療法人 弘善会 介護老人保健施設 アロンティアクラブ)
- O31-04 当訪問看護ステーション利用者の下肢補装具の調整や仕様変更に関する現状の調査
古館 達熙 (株式会社ARTISAN さっぽろリハビリ・ラボ 訪問看護リハビリステーション ソレイユ)
- O31-05 富山県の病院—在宅連携の10年—～病院—在宅連携に関する実態調査から～
堀田 千紘 (富山県リハビリテーション支援センター (富山県リハビリテーション病院・こども支援センター))
- O31-06 障害福祉サービスの自立訓練 (機能訓練) って何だろう？
～開設から7年経過して利用者特性と役割についての考察～
寺門 貴 (志村大宮病院リハビリテーション事業部)

[口述③] QOL①] 10:40～11:40

第7会場 (2F 桃源 西)

座長：金子由紀絵 (医療法人真正会 霞ヶ関南病院)
宮崎 祐太 (社会医療法人社団カレスサポロ時計台記念病院)

- O32-01 回復期で行う園芸療法の可能性 —KJ法を援用した効果分類—
小原 凜 (社会医療法人社団 健生会 ふれあい相互病院)
- O32-02 公的保険外サービスの開始 —脳卒中患者の一事例を通して—
金谷 浩二 (はあとふるグループ (医療法人はあとふる 八尾はあとふる病院・株式会社はあとふる) /
八尾はあとふる病院 診療管理部 / 株式会社はあとふる)
- O32-03 当センターにおける脊髄損傷者のピアサポート実施前後の心理的变化
原田 稜大 (大阪急性期・総合医療センター)
- O32-04 認知症マフを活用した院内ケアの取り組み
形川 久美子 (医療法人喬成会 花川病院)
- O32-05 福祉用具のモニタリングによって利用者の不安が解消した一症例
坂野 智裕 (済生会泉尾病院 福祉用具ステーション)

- O32-06 在宅退院にむけた家事役割の導入 ～調理クラブと裁縫クラブを実施して～
武井 亜由美 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 看護部)

[口述③] 人材育成・メンタルヘルス②] 13:10～14:10

第4会場 (2F 桃源 東)

座長：浪岡まさみ (医療法人溪仁会 札幌西円山病院)

佐々木 隆 (社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院 リハビリテーション部 理学療法科)

- O33-01 新人リハビリスタッフの教育について

三好 健太 (社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院)

- O33-02 当センターで実施している地域支援事業に携わる人材育成の紹介

佐々木 悠 (社会医療法人北斗十勝リハビリテーションセンター リハビリテーション部 作業療法科)

- O33-03 当院における言語聴覚部門教育について ～多職種管理者の視点より～

武井 徳子 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部)

- O33-04 同一法人の回復期と生活期のスタッフで退院後の生活状況について意見交換する取り組みの活動報告

三浦 恭平 (長崎リハビリテーション病院)

- O33-05 特定技能職員に対する効果的な指導方法の検討

高城 康一郎 (聖マリアヘルスケアセンター)

- O33-06 介護経験のない助手への教育及び業務改善

宮原 美雪 (IMSグループ 道南ロイヤル病院)

[口述③] 栄養②] 13:10～14:10

第5会場 (2F 桃源 中)

座長：屋代 朋子 (京都大原記念病院)

阿部沙耶香 (札幌西円山病院 栄養部)

- O34-01 地域包括ケア病棟における高齢圧迫骨折患者の栄養状態とADL改善との関連

阿部 未来 (医療法人常磐会 いわき湯本病院 リハビリテーション部)

- O34-02 超高齢者のたんぱく質強化食が筋量および身体機能の改善に有効であった一症例

高原 舞衣 (関西電力病院 疾患栄養治療センター)

- O34-03 当院における低栄養およびサルコペニアの実態調査

関 智也 (東八幡平病院 地域リハビリテーションセンター)

- O34-04 回復期リハビリテーション病棟における栄養スクリーニングの予測的妥当性に関する研究

河村 薫 (一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院)

- O34-05 当院言語聴覚士の栄養療法に関する認識度調査と分析

山屋 英佑 (津軽保健生活協同組合 健生病院 リハビリテーション科)

- O34-06 当院における脱水への取り組み

五十嵐 大二 (医療法人清仁会 水無瀬病院 リハビリテーション部 作業療法科)

座長：松永 玄 (東京湾岸リハビリテーション病院)
山崎 洋子 (医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院 リハビリテーション部)

- 35-01 当院の回復期リハビリテーションから訪問リハビリテーションに引継ぐ際の課題
～退院後1か月間を振り返る在宅報告書の取り組み～
鳥居 和雄 (医療法人社団 輝生会 船橋市立リハビリテーション病院)
- 35-02 当院回復期リハ棟における超高齢患者の退院先に関する検討
山口 真一 (社会医療法人社団三草会 クラーク病院 リハビリテーション部)
- 35-03 動画・画像情報を用いた退院支援の取り組み
皆口 招寿 (医療法人 信和会 和田病院)
- 35-04 入院取りにかかる時間の短縮と業務改善に向けた取り組み
牟田 晃貴 (社会医療法人財団 白十字会)
- 35-05 入院中に屋外歩行練習を実施した回復期脳卒中患者の退院時身体機能と退院後1ヶ月・3ヶ月時の
生活空間との関連性
下方 真穂 (医療法人白山会 白山リハビリテーション病院)
- 35-06 畑作業アセスメントシートの作成 個別性への退院支援に向けて
小松 大志 (甲府城南病院 リハビリテーション部 作業療法科)

座長：杉田 勇 (組合立諏訪中央病院)
水上 卓 (赤坂台訪問リハビリテーション事業所)

- 36-01 訪問リハビリテーションの「つなぎ手」としての役割：
通所介護の利用を機にその人らしさを引き出すことに繋がった事例
志田 朋子 (医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 甲州訪問リハビリテーション)
- 36-02 訪問リハビリテーション利用者のADLの変化について
—LIFE データを活用した独自のADL評価表を用いて—
藤山 徹 (社会医療法人 寿量会 訪問リハビリテーションセンター清雅苑)
- 36-03 訪問リハ修了提案についての一考察
大竹 実香 (調布 東山病院 リハビリテーション科)
- 36-04 訪問看護ステーションリハビリ部門利用者における訪問看護から地域の社会資源への移行に
関する実績報告
濱崎 和樹 (兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 総合リハ訪問看護ステーション)
- 36-05 慢性疼痛により活動性低下を示した症例に対して、行動変容に着目した介入が日常生活動作の
促進に繋がった訪問リハビリの経験
甲斐 惇平 (社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院)

- 36-06 認知能力を踏まえた訪問リハビリテーションにより復職ができた症例
長坂 幸宏 (株式会社Five Trees 陽だまり訪問看護ステーション武蔵野)

[口述③⑦] ロボットリハビリテーション①] 14:10~15:10

第4会場 (2F 桃源 東)

座長：鈴木 享 (藤田医科大学七栗記念病院 リハビリテーション部)
三上 直剛 (一般社団法人日本作業療法士協会)

- 37-01 ウェルウォークの外在的フィードバックが、麻痺側立脚期コントロールの運動学習に影響を与えた一症例
永富 洸希 (医療法人 伯鳳会 明石リハビリテーション病院)
- 37-02 ウェルウォークの体重免荷装置を用いた歩行練習が効果的だった脊髄損傷不全麻痺者の一症例
佐藤 周平 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 湯布院病院 リハビリテーション科)
- 37-03 仮想現実技術を用いた上肢運動にて上肢機能の向上および肩関節自動運動可動域の拡大が図れた中心性脊髄損傷患者の一症例
山下 翔 (わかかさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- 37-04 脳卒中片麻痺患者に対してAI統合型筋電応答手指リハビリテーションロボット使用により手指機能改善が図れた症例
大坊 昌代 (社会医療法人 共愛会 戸畑リハビリテーション病院)
- 37-05 脳卒中片麻痺患者の上肢に対するHAL単関節の有効性
(シングルケースによる三次元動作解析装置での検証)
田島 亜美 (医療法人済恵会 須藤病院)
- 37-06 歩行補助装置RE-Gaitが回復期脊髄疾患患者の歩容改善に及ぼす影響
橋本 剛義 (医療法人 和同会 宇部西リハビリテーション病院)

[口述③⑧] 就労・就学支援①] 14:10~15:10

第5会場 (2F 桃源 中)

座長：遠藤 千冬 (一般社団法人 日本作業療法士協会)
大池 義明 (医療法人社団福寿会 慈英会病院)

- 38-01 「通所リハビリテーションにおける復職支援」～復職の期限に合わせた支援を振り返る～
植田 正史 (聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院)
- 38-02 チャット型AIアプリケーションを作業療法に活用したことで現職復帰を協議するまでに至った一例
中山 聡吾 (わかかさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部 リハビリテーション課)
- 38-03 回復期リハビリテーション病棟において制約がある中で就労支援を行った事例
～作業療法の視点から運搬作業に着目して～
細見 有希乃 (医療法人財団 医道会 十条武田リハビリテーション病院)
- 38-04 高次脳機能障害に対してワークサンプル幕張版を活用し、復職を目指した一症例
小林 真優美 (東京湾岸リハビリテーション病院)

○38-05 若年失語症患者の社会復帰に必要な要因とSTとしての支援課題
村田 寛子 (岡山リハビリテーション病院)

○38-06 当法人における就労支援の取り組み
退院後の就労アンケートを通じて
高原 颯汰 (社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター)

[口述^{③⑨} ADL・IADL^③] 14:10～15:10

第6会場 (2F 桃源 南)

座長：武平 孝子 (医療法人はあとふる 八尾はあとふる病院)
栗原 沙季 (県南病院)

○39-01 当院回復期リハビリテーション病棟における自宅退院患者の傾向と今後の取り組み
比嘉 麻乃 (特定医療法人アガベ会 北中城若松病院)

○39-02 当院回復期病棟におけるADL表の改善に向けた取り組み ～より一層のケア統一を目指して～
佐々木 秀 (医療法人社団 健育会 石巻健育会病院 リハビリ部)

○39-03 動作指導により長袖かぶり上着の着衣動作速度向上を認めた脳梗塞の一症例
松尾 紳也 (一般財団法人 神戸マリナーズ厚生会 神戸マリナーズ厚生会病院/
一般財団法人 神戸マリナーズ厚生会 ポートアイランド病院)

○39-04 内科病棟におけるBIとBMSを用いたリハビリテーションの効果測定
長田 真一 (NTT東日本伊豆病院 療法部)

○39-05 回復期病棟における脳卒中患者の尿失禁軽減に向けた介入
～排尿アセスメントツールを用いて～
貴島 美知子 (医療法人社団英明会 大西脳神経外科病院)

○39-06 目標をもつことの大切さ ～目標設定によりADL能力向上が図れた症例について～
中澤 祐介 (医療法人慶友会 城東病院)

[口述^{④⑩} 通所系サービス^②] 14:10～15:10

第7会場 (2F 桃源 西)

座長：太田 良亮 (愛知県済生会リハビリテーション病院)
金子 育代 (医療法人はあとふる 介護老人保健施設悠々亭)

○40-01 通所リハビリテーションにおけるTransfer Packageにより箸操作を獲得した脳卒中後右片麻痺の一例
瀬戸口 大修 (社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院)

○40-02 通所リハビリテーションにおける麻痺手の機能改善と生活動作の獲得に繋がった一例
高松 里衣 (聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院)

○40-03 通所リハビリテーション内連携・他事業所連携によりADL能力が改善した右皮質下出血の一例
山岡 侃樹 (医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科)

○40-04 当センターにおける通所リハ利用者へのボツリヌス治療に対する療法士の関わり
山下 浩樹 (いわてリハビリテーションセンター 通所リハビリテーション)

- 40-05 当院の短時間通所リハビリテーション“社会的処方”利用者の効果についての一考察
大越 満 (東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 リハビリテーション課)
- 40-06 当通所リハビリテーションにおける認知症リハビリチームの活動報告
～認知症ケアカンファレンスを開催して～
高橋 乃奈 (医療法人 篠原湘南クリニック 老健リハビリセンター クローバーヴィラ)

[口述④] 医療安全関連③] 15:10～16:10 第4会場 (2F 桃源 東)

- 座長：西畑 設子 (医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院 看護部)
坪井 歩 (医療法人弘遠会 すずかけヘルスケアホスピタル)
- 41-01 植込型補助人工心臓 (Implantable LVAD) を有する症例を経験して
～VADの特徴と心臓リハビリテーションにおけるリスク管理～
明神 路 (医療法人白菊会 白菊園病院)
- 41-02 回復期リハビリテーション病棟における入院患者のトイレでの転倒要因の検討
宗重 幸平 (兵庫県立リハビリテーション中央病院)
- 41-03 急性期整形外科病棟における転倒転落の発生要因について
榎原 侑汰 (藤田医科大学病院 看護部)
- 41-04 当院回復期リハビリテーション病棟における環境設定への取り組み
水口 真梨子 (一般財団法人富士脳障害研究所附属病院)
- 41-05 入浴介助における情報共有とリスク管理 入浴一覧表を活用して
三枝 美恵 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院)
- 41-06 訪問リハビリテーション利用者における日常生活の活動量の向上のための要因
—MFES、FAI—
松田 宇史 (医療法人和光会 山田病院 リハビリテーション部)

[口述④] トータルマネジメント②] 15:10～16:10 第5会場 (2F 桃源 中)

- 座長：森本 圭太 (運動器ケア しまだ病院 リハビリテーション部)
田川 綾 (医療法人鴻池会 秋津鴻池病院)
- 42-01 当院における「指キタエール」の使用感に関する予備的調査
阿諏訪 公子 (東京ちどり病院)
- 42-02 意欲向上を目的とした集団リハビリでのボッチャの有用性の検討
川口 夏芽 (わかくさ電間リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- 42-03 膝関節痛における鎮痛効果について 一経皮的電気刺激を用いた通所リハビリ2症例での試み—
益田 聖也 (北九州市立門司病院 リハビリテーション課)
- 42-04 リハビリテーション科有床診療所の「制度の狭間を埋めて地域を円滑にする」役割
和田 真一 (医療法人社団あおい会 森山リハビリテーションクリニック/
昭和大学 医学部 リハビリテーション医学講座)

○42-05 部署内OJTと法人内連携を進めよう！
～回復期リハビリテーション病棟セラピストマネジャーの果たす役割～
木村 隼人（医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院 リハビリテーション部）

○42-06 MRIのアンケート結果から患者対応を考える
反甫 馨太（医療法人はあとふる 運動器ケア しまだ病院 診療支援部 放射線科）

[口述④] 終末期・緩和ケア・ACP① 15:10～16:10 第6会場（2F 桃源 南）

座長：壹岐 英正（医療法人瑞心会 渡辺病院）
糸田 隆大（社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院）

○43-01 トルソー症候群を併発した肺腺癌症例への理学療法を経験して
本山 純治（医療法人弘善会 矢木脳神経外科病院 リハビリテーション科）

○43-02 緩和ケア病棟におけるリハビリテーションの取り組みについて
～加圧トレーニングを用いて～
吉岡 寛展（医療法人 久康会 平田東九州病院 緩和ケア病棟）

○43-03 本人の意向と家族の想いに寄り添い繋げた在宅看取り ～社会福祉士としての役割～
前田 菜摘（城東病院）

○43-04 終末期リハにおける言語聴覚士（ST）の取り組みアドバンスケアプランニング（ACP）への参加を通して
稲津 宏紀（地方独立行政法人 明石市立市民病院 医療技術部 リハビリテーション課）

○43-05 介護保険サービスの導入と介護指導を通じて介護負担感が軽減した事例
清水 雄太（社会医療法人社団健生会 健生会ふれあい相互病院 リハビリテーション部）

○43-06 考え方が変容した頸髄損傷者の例 ～食事場面を通して～
栗田 将平（医療法人社団 銀緑会 みどり野リハビリテーション病院）

[口述④] 介護予防・地域支援事業・地域づくり② 15:10～16:10 第7会場（2F 桃源 西）

座長：清水 宗平（医療法人社団協友会横浜鶴見リハビリテーション病院）
金原 牧恵（浜松市リハビリテーション病院）

○44-01 多職種による認知症アウトリーチ型支援 ～Dementia Friendlyな地域を目指して～
栗原 卓也（社会医療法人 社団陽正会 寺岡記念病院）

○44-02 地域にリハカフェを通して病院ができること
杉原 穂奈美（医療法人社団清智会 清智会記念病院）

○44-03 地域の介護予防グループに対する取り組み
吉原 佑哉（社会医療法人 慈恵会 介護医療院 セイント・ヴィレッジ）

○44-04 地域在住高齢者の転倒を予測する体力測定項目の検討 ～通所型サービスA利用者を対象に～
志塚 尚吾（大誠会 内田病院）

- 44-05 地域住民への介護予防教室指導を経験して ～通いの場づくりの成果について～
金田 七海 (医療法人社団 仁泉会 畑病院)
- 44-06 地域多機能拠点における健康運動実践指導者の働き方
高橋 駿 (医療法人博仁会 フロイデ水戸メディカルプラザ)

一般演題（ポスター）プログラム

<1日目> 10月3日（木）

[ポスター① 疾病の検査・治療①] 13:30～14:30

第8会場

座長：伊佐地 隆（筑波記念病院）

- P1-01 回復期リハビリテーション病棟入院患者における園芸療法の効果検証に向けた取り組み
転正 聖（アルペンリハビリテーション病院 理学療法科）
- P1-02 回復期リハビリテーション病棟において2型糖尿病患者に対するピグアナイド薬の中止や減量が
消化器症状を劇的に改善させた経験
森 憲司（岩砂病院・岩砂マタニティ リハビリテーション科）
- P1-03 入院患者の尿路感染症 ～発症に影響を与える因子の検討～
石田 英稔（医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院）
- P1-04 維持期心臓リハビリテーション「野外プログラム」の参加率について
工藤 真斗（社会医療法人 北海道循環器病院 心臓リハビリセンター）
- P1-05 簡易型家庭用干渉波治療器の開発および症例報告（第2報）
辻田 純三（兵庫医科大学 医学部／健康スポーツ医科学研究所）
- P1-06 インスリン自己注射の獲得を目指し行動変容ステージモデルを用いた看護介入
末永 奈々美（聖マリアヘルスケアセンター）

[ポスター② 入所系サービス①] 13:30～14:30

第8会場

座長：東江 若奈（医療法人タピック 介護老人保健施設 亀の里）

- P2-01 見守り支援システムの導入の効果
宮城 太豪（医療法人徳洲会 南部徳洲会病院 こくらクリニック）
- P2-02 介護医療院での排泄支援
山下 順子（城東病院 介護医療院 療養支援部）
- P2-03 生活機能向上連携における効果的助言を行うためのアンケートによる課題整理について
辰巳 茂樹（医療法人博仁会 福岡リハビリテーション病院）
- P2-04 利用者の想いを実現する介護支援
内藤 佳那（医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム）
- P2-05 特定施設入居者生活介護サービスにおける早期からの個別介入がADL能力向上にもたらす効果
奥平 悦津子（医療法人タピック プライムガーデンうるま）
- P2-06 在宅復帰に向けての取り組み ～自宅退所の障害となっている課題へのアプローチ～
上地 大樹（医療法人タピック 介護老人保健施設亀の里）

座長：吉川 創（社会医療法人 若弘会 わかくさ電間リハビリテーション病院）

- P3-01 **OBP2.0を活用したチームマネジメント ～作業療法士の役割～**
幸野 聡（蒲田リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P3-02 **ファシリテーションシートを活用した回復期病棟カンファレンスへの取り組み**
増田 章夫（桂名会 瀬尾記念慶友病院）
- P3-03 **患者に適した自立度、病室環境を提供するためのスタッフ間での情報交換について
～職種間での意識の違い～**
吉田 いずみ（本山リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P3-04 **急性期病棟におけるADL維持向上のための理学療法士の関わり**
村上 拓也（特定医療法人社団 勝木会 やわたメディカルセンター リハビリテーション技師部）
- P3-05 **高次脳機能障害をめぐる多職種連携に介護福祉士が果たす役割 ～CBAを活用した1症例～**
西川 美里（善常会リハビリテーション病院 看護部）
- P3-06 **自宅退院困難とされた症例への訪問リハチームと入院リハチームの連携による独居生活再開に
向けた支援**
高野 瑞恵（河北医療財団 河北総合病院リハビリテーション科訪問チーム）

座長：原田 直樹（社会医療法人共愛会 戸畑リハビリテーション病院）

- P4-01 **介護予防リスク包括的スクリーニングシステム「me-boi」を用いた要支援高齢者の
立ち上がり動作に関する要因**
杉本 大輔（株式会社 あらたか）
- P4-02 **江戸川区支部による産業理学療法の活動報告 ―身体疼痛に対するアンケート調査―**
佐藤 祐（森山脳神経センター病院）
- P4-03 **高齢者の健康寿命に関する知識・認識・行動について ―高齢者に対するアンケート調査―**
奥 壽郎（大阪人間科学大学保健医療学部理学療法学科／有限会社GEUM／摂津市高齢介護課）
- P4-04 **高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業ポピュレーションアプローチにおける
リハ専門職の役割**
星野 浩一（公立みつぎ総合病院）
- P4-05 **歯科衛生士による定期的指導を実施した75歳以上の地域在住高齢者のオーラルディアドコキネ
シスの維持・改善効果**
笠原 好美（大誠会 介護老人保健施設 大誠苑）
- P4-06 **人材育成につなげる地域貢献活動への派遣**
尾曲 真一（医療法人真正会 霞ヶ関南病院）

座長：加藤 静香（総合大雄会病院 リハビリテーション科）

- P5-01 何を換えれば嚥下調整食を全量摂取してもらえるか ～多職種で見直した嚥下調整食～
田島 伸悟（山梨リハビリテーション病院 摂食嚥下委員会）
- P5-02 先行期に障害のある患者の食事介助方法について ～より良い食事摂取方法を求めて～
石川 貴祥（香川医療生活協同組合 高松協同病院）
- P5-03 多職種協働による食支援研修の効果
須藤 るり（医療法人松尾会 松尾病院）
- P5-04 回復期リハビリテーション病棟における歯科衛生士の入院当日に介入する有用性について
石原 ひろ子（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 歯科）
- P5-05 地域包括ケア病棟における食支援に向けた取り組み
～回復期での経験を生かして～言語聴覚士と看護師との協働活動
土井 悠紀（桂名会 瀬尾記念慶友病院）
- P5-06 演題取り下げ

座長：山田 良（社会医療法人大道会森之宮病院 リハビリテーション部理学療法科）

- P6-01 「歩いてコンビニに行きたい！」～具体的課題抽出の必要性～
高倉 元（社会福祉法人 農協共済 別府リハビリテーションセンター）
- P6-02 訪問リハビリテーションにおける脳卒中利用者に対するリハビリテーション会議における
目標の自己決定を意識した関わり
岩崎 あかね（一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院）
- P6-03 Kugelberg-Welander 病利用者の思いと介護者の思いの差が生んだ信念対立に対する
作業療法士の関わり
森島 圭佑（訪問看護ステーション リハケア芦城）
- P6-04 ズボンの素材・形状の変更による更衣動作練習と運動療法実施により ADL に改善が認められた
家族性ミオパチーの 1 症例
目黒 則行（医療法人愛広会新発田リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P6-05 恐怖回避モデルに基づき、疼痛が残存しながらも行動変容を導くことができた一症例
前田 恵梨（医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 甲州訪問看護ステーション）
- P6-06 在宅における転倒予防支援の取り組み
諏訪下 和仁（医療法人若葉会 九州鉄道記念病院）

座長：上田 翔（アマノリハビリテーション病院）

- P7-01 災害に強いまちづくり ～地区診断を通しての取り組み～
山岸 修（医療法人慶友会 城東病院 甲府市東地域包括支援センター）
- P7-02 四肢麻痺者一例の避難マニュアルの作成 第一報
伊藤 光（医療法人 社団 脳健会 仙台リハビリテーション病院）
- P7-03 岡山県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（岡山JRAT）の設立前から
現在までの活動報告と今後の課題
荒尾 賢（岡山リハビリテーション病院／岡山県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）
- P7-04 当院における災害リハビリテーション支援活動チーム派遣の課題
斎 雅夫（公益財団法人 操風会 岡山リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
- P7-05 能登半島地震後の二次避難先における介護予防の取り組み
～要介護リスク者に対する通所型支援の実践報告～
古河 丈治（丸内芦城高齢者総合相談センター／特定医療法人社団 勝木会 芦城クリニック）
- P7-06 令和6年能登半島地震におけるシルバーリハビリ体操指導士の活動とリハ専門職による支援
石田 修也（公益社団法人 石川県理学療法士会）

座長：波之平 晃一郎（なぎりハビリ訪問看護ステーション）

- P8-01 総合型地域スポーツクラブにおけるリハビリ専門職の地域貢献活動とその効果：
活動概要とテキストマイニング分析による考察
乙川 亮（滋賀県立リハビリテーションセンター）
- P8-02 地域住民主体サロン活動のリーダーへ実施した取り組みとその活動報告
宗像 歩（新上三川病院 リハビリテーション科）
- P8-03 当院での地域における支援活動報告
冨永 祐樹（特定医療法人財団 博愛会 博愛会病院）
- P8-04 栃木県河内郡上三川町における介護予防事業への理学療法士の参加
布川 才浩（新上三川病院 リハビリテーション科 訪問リハビリテーション）
- P8-05 利用者の社会参加を目指すデイサービスの取り組み ～コーヒーかすを利用した消臭剤作り～
秋山 和美（医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 甲州デイサービスセンター 一宮事業所）
- P8-06 在宅医療介護事業所における施設間連携の現状と課題 ―スコーピングレビューによる検討―
菊池 祐介（東北福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科／
東京都立大学 大学院 人間健康科学研究科 博士後期課程）

座長：奥谷 剛（箕面市立病院 リハビリテーションセンター）

- P9-01 静岡県磐田市地域リハビリテーション活動支援事業におけるモデル事業への取り組み～リハビリテーション専門職の同行訪問～
坪井 歩（医療法人弘遠会すずかけヘルスケアホスピタル）
- P9-02 短期集中通所型サービスCにおける「活動と参加」目標設定の実態調査
水田 絵鯉子（熊本リハビリテーション病院）
- P9-03 地域リハビリテーションの効果的な提供に資する活動指標の開発
田中 康之（千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域支援センター 地域リハ推進部）
- P9-04 当課における住環境調査についての多職種連携
小酒 奈津美（山梨リハビリテーション病院）
- P9-05 福井県リハビリ支援センターの地域包括リハケアシステム確立に向けた取り組み
堀 秀昭（福井医療大学 大学院保健医療学研究科）
- P9-06 「地域とつくる集いの場の新しいカタチ」～川越市地域包括支援センターの取り組み～
服部 瞳（川越市地域包括支援センターだいとう）

座長：西村 麻由子（医療法人財団慈泉会 相澤病院）

- P10-01 クモ膜下出血の重度意識障害患者に対して装具療法をした結果、趣味活動や非言語的コミュニケーションが図れるようになった1症例
家村 玄基（医療法人 清水会 脳神経リハビリ北大路 病院）
- P10-02 看護師の睡眠に対するアセスメントの変化が患者に及ぼす影響に関する一考察
崎原 早苗（医療法人徳洲会 南部徳洲会病院）
- P10-03 「目標」と「役割」が心身機能の改善に繋がった一症例
～「みんなに感謝を伝えたい」一年越しの生年祝（カジマヤー）～
新里 亜利菜（特定医療法人アガベ会 北中城若松病院）
- P10-04 身体拘束をしない取り組み～身体拘束ゼロを続けるために～
石田 有希（医療法人慶友会 城東病院 療養支援部）
- P10-05 親身な対応レポートから得られたこと
磯谷 里佐（医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院）
- P10-06 回復期リハビリテーション病棟でのタッチケアの導入
久手堅 沙和（大浜第二病院）

座長：永野 聖子（関西リハビリテーション病院）

- P11-01 トイレ動作評価ツール Toileting Tasks Assessment Form を使用した動作練習により
トイレ動作獲得に至った一事例
木村 敬吾（医療法人社団 巨樹の会 赤羽リハビリテーション病院）
- P11-02 回復期リハビリテーション病棟における朝の洗面に対する患者のニーズと看護師の意識調査
佐々木 香奈（医療法人 正観会 御野場病院）
- P11-03 今の生活を続けたい ～独居生活継続のために我々ができること～
工藤 香澄（介護老人保健施設 ライフサポートひなた リハビリテーション部）
- P11-04 社会参加・通所サービス等へ移行した、当院訪問リハビリテーション提供終了者についての報告
久留飛 豊（社会医療法人社団 陽正会 寺岡記念病院 訪問リハビリテーション）
- P11-05 上肢の使用に強い不安と退院願望を強く訴えた症例の作業療法
矢崎 由華（丸山記念 総合病院）
- P11-06 多職種の情報共有による排泄動作の「できる」を「している」に移行する取り組み
村尾 有紀子（富山西リハビリテーション病院）

座長：藤井 由記代（社会医療法人大道会 森之宮病院）

- P12-01 岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成事業の課題と今後の展開
佐藤 英雄（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター地域支援部）
- P12-02 岩手県八幡平市におけるシルバーリハビリ体操通いの場のフォローアップの現状
及川 真人（東八幡平病院 地域リハビリテーションセンター）
- P12-03 当院通所リハにおけるソフトランディングの取り組み
大石 和幸（東八幡平病院）
- P12-04 岩手県八幡平市におけるインフォーマルサービス調査と今後の展望
中村 理絵（一般財団法人みちのく愛隣協会 東八幡平病院）
- P12-05 千葉県印旛圏域における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に対する地域リハビリテ
ーション広域支援センターの活動
安達 光（医療法人社団心和会 成田リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P12-06 地域住民を健康な時から支える当法人の取り組み
國井 崇洋（医療法人 博仁会 介護老人保健施設 大宮フロイデハイム）

座長：萩野 深雪 (NTT東日本伊豆病院)

- P13-01 「一人暮らしの家に帰りたい」という80代の脳梗塞患者と地域住民との関わりが支援の一助となった一例
小田桐 歩実 (一般財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター)
- P13-02 病院と在宅事業のスタッフが共に成長していく在宅支援検討会
～顔が見え、意見交換できる関係作りを目指して～
山口 里奈 (医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 甲州居宅介護支援事業所 一宮事業所)
- P13-03 回復期リハビリテーション病院退院後における転倒の実態調査
加納 翔太 (医療法人 三九会 三九朗病院)
- P13-04 新しい退院支援 第二報 誰もが安心して退院できる地域を目指して一
久保田 好正 (株式会社 斬新社)
- P13-05 退院支援の現状把握と退院支援プログラムの改定案作成及び評価
高見 光子 (兵庫県立リハビリテーション中央病院)
- P13-06 動画や画像を用いた家族指導が高齢主介護者の介護技術習得に繋がった一例
木戸 彩 (社会医療法人財団白十字会 燿光リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- P13-07 退院前カンファレンスで聴取した、患者家族の不安と在宅復帰率の関係
～「お悩みほっとアンケートから分かる家族の不安の影響」～
上田 勘斗 (医療法人恒仁会 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター)

座長：石川 大輔 (運動器ケア しまだ病院)

- P14-01 79才女性に対し、週一回のリハビリに加え、週5回自宅でのEMSを導入した事により、生活に輝きを取り戻した一例
法月 嘉一 (訪問・通所自費リハビリ まめいち)
- P14-02 身体組成に基づく地域在住高齢者のロコモティブシンドロームの特徴について
佐々木 凌太 (社会医療法人 豊生会 東苗穂病院 リハビリテーション部)
- P14-03 当院外来患者におけるフレイルの現状と課題
岡本 泰佑 (八尾はあとふる病院)
- P14-04 当院消化器内科病棟におけるサルコペニアの有病率とその特徴
浅野 将志 (一宮西病院 リハビリテーション科)
- P14-05 演題取り下げ
- P14-06 フレイル高齢者の関節可動域 一介入効果を検証するための基準データの提示一
須崎 圭祐 (医療法人社団慶成会 青梅慶友病院 リハビリテーション室)

- P14-07 「回復期リハビリテーション病棟における活動量向上に向けた取り組み」
～レクリエーション再開による活動の変化～
小泉 雅哉 (鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院)

[ポスター⑮ ADL・IADL②] 16:30～17:30

第8会場

座長：大坊 昌代 (社会医療法人共愛会 戸畑リハビリテーション病院)

- P15-01 多職種連携をしながら食事介入をしたことで、ADL全般で自発性の向上がみられた症例
若木 理菜 (医療法人社団 幸隆会 多摩丘陵リハビリテーション病院)
- P15-02 独居の要介護・要支援者におけるADL・IADLの傾向
木村 良 (医療法人八香会 湯村温泉病院 リハビリテーション部)
- P15-03 脳血管障害者に対しユニバーサルファッションの検討による更衣着脱時間の変化
石井 陸 (横浜なみきリハビリテーション病院)
- P15-04 排泄行動の自立へ向けてFIM評価を活用した援助
普天間 恵子 (医療法人徳洲会 南部徳洲会病院)
- P15-05 回復期病棟入院患者の身体活動量の実態調査
亀山 裕斗 (浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部/
聖隷クリストファー大学大学院 リハビリテーション科学研究科)
- P15-06 障害者病棟入院患者の「できるADL」を「しているADL」に繋げる
一作業療法士の更衣の情報伝達と情報共有の質・頻度向上
岩下 舞雪 (社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 リハ技術部 作業療法科)

[ポスター⑯ 地域リハ塾②] 16:30～17:30

第8会場

座長：一宮 禎美 (NTT東日本伊豆病院)

- P16-01 地域高齢者に向けたACP普及啓発の推進について
石原 光 (医療法人 慶友会 城東病院)
- P16-02 訪問リハビリテーション利用者における日常生活動作へ影響を与える要因
濱渦 健弘 (山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法課 (リハケアセンターきらり))
- P16-03 能登半島地震におけるJRAT活動報告～福井JRATの現状と課題
田中 奈津子 (福井総合病院 リハビリテーション課)
- P16-04 地域包括ケア病棟における協働リハビリならびに身体拘束ゼロに向けた取り組み
～非専門性を活かした連携とICTの活用～
藤川 智広 (HITO病院 リハビリテーション部)
- P16-05 地域リハ塾生実践報告～一人のPTとして、下関市彦島地区の一住民として～
波多野 崇 (一般社団法人巨樹の会 下関リハビリテーション病院)
- P16-06 短期集中通所型サービスC終了者の終了後フォローアップ
西川 陽一朗 (社会医療法人令和会 熊本リハビリテーション病院)

<2日目> 10月4日 (金)

[ポスター⑰ 人材育成・メンタルヘルス①] 9:40～10:40

第8会場

座長：石田 茂靖 (森山脳神経センター病院)

- P17-01 PT部門における1on1の取り組み～昨年度の振り返りと今後の課題～
福井 裕介 (鶴飼リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- P17-02 リハビリテーション専門職のリーダーが抱える課題の整理と能力開発について
—リーダー研修を通して—
西村 瞬 (医療法人双葉会 江井島病院 リハビリテーション科)
- P17-03 介護職のキャリアラダー導入による継続教育の実際および今後の課題
田中 舞 (富山西リハビリテーション病院)
- P17-04 回復期リハビリテーション病棟における教育活動
—脳卒中再発の兆候を捉え対応する力の向上をめざして—
畠中 麻衣 (社会医療法人 近森会 近森リハビリテーション病院)
- P17-05 教育・育成委員会による新人教育の取り組み
永見 直明 (医療法人社団幸隆会 多摩丘陵リハビリテーション病院)
- P17-06 当院回復期リハビリテーション病棟におけるFIM測定の正確度および精度向上に向けた
取り組みの紹介
竹村 啓吾 (医療法人 恒仁会 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター)

[ポスター⑱ ADL・IADL③] 9:40～10:40

第8会場

座長：永井 信洋 (社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部)

- P18-01 転倒骨折患者の歩行能力低下と尿素窒素とクレアチニン値の影響
高嶋 悠 (一宮温泉病院 リハビリテーション部 理学療法課)
- P18-02 病棟レクリエーションの有無がFIMに及ぼす影響について
長沼 良輔 (医療法人 巖心会 栃内第二病院)
- P18-03 高齢者尿失禁ガイドライン排尿チェック票を導入して
～排尿チェック票導入後の看護師の意識変化～
藤巻 可奈 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 看護部)
- P18-04 回復期リハビリテーション病棟における日中の活動量増加に向けた取り組み
～病棟食堂を日々の活動と患者同士の交流の場にしたい～
山下 万祐子 (浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- P18-05 回復期病院入院中の課題に対しての集団活動がもたらした効果
岡田 美佑 (社会医療法人 河北医療財団 河北リハビリテーション病院 セラピー部)
- P18-06 演題取り下げ

座長：角 歩美（社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院 リハビリテーション部理学療法科）

- P19-01 当院回りハNSTにおける低栄養リスク分類の振り返りおよびGLIM基準との比較
福本 大尚（近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター）
- P19-02 脳卒中低栄養患者に対して栄養士とリハビリテーション栄養を実践しADL改善が図れた一症例
森戸 裕也（偕行会リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
- P19-03 入院直後、食欲不振に対する「食欲不振の対策」を活用した食事支援の事例
堀之内 早耶（医療法人恒仁会 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター）
- P19-04 栄養改善に向けたチームアプローチ強化の取り組み
弦間 美佳（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 事務部 栄養管理課）
- P19-05 学会分類2021のコード4に対応する嗜好食品の検討
～簡易硬さチェッカーカメルカによるPB法を用いて～
佐藤 一馬（津軽保健生活協同組合 健生病院 リハビリテーション科）
- P19-06 老健での食支援を考える ～KTBC・ケアが見える化してどう変わる？～
霜村 佳菜（医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 施設サービス部）

座長：吉岡 政子（医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院）

- P20-01 重度聴覚障害者の生活空間向上に与える因子の検討
鈴木 淑一（医療法人社団 巨樹の会 江東リハビリテーション病院）
- P20-02 「娘と一緒に公園に桜を観に行きたい」母親の希望の実現に向けたアプローチ
山下 真奈美（医療法人銀門会 在宅支援センター 甲州ケア・ホーム 甲州訪問リハビリテーション）
- P20-03 退院直後よりリハ職及び看護職が意見交換したことで、早期に浴室までの円滑な移動の獲得につながった一事例
波之平 晃一郎（なぎりハビリ訪問看護ステーション）
- P20-04 当センター訪問リハビリ利用者の利用期間と終了理由の調査
高階 欣晴（財団法人いわてリハビリテーションセンター 在宅支援部 訪問リハビリテーション科）
- P20-05 当院訪問リハビリ終了時の転帰に関わる環境因子
大友 将男（医療法人社団 愛友会 津田沼中央総合病院 リハビリテーション科）
- P20-06 訪問のリハビリテーションにおいて実際場面での練習とICTを活用した情報連携により社会復帰を目指すことが出来た事例
金澤 均（医師会立中央区訪問看護ステーション）

座長：川村 美紀子（アマノリハビリテーション病院 リハビリテーション部）

- P21-01 **組織風土改革で経営改善 ～停滞ムードを一掃し、好循環サイクルへ～**
仲原 祥吾（医療法人徳洲会 南部徳洲会病院 こくらクリニック）
- P21-02 **当院リハビリテーション部における役職者の適正実施単位数の指標作成に向けた業務量調査について**
高橋 和大（栃内第二病院 リハビリテーション部 理学療法科）
- P21-03 **法人目標実現に向け1年間の振り返り
～理事長の想いを一般職へ浸透させることを目指して～**
中村 嘉貴（医療法人 三九会 三九朗病院）
- P21-04 **アセスメントシート活用の取り組み ～根拠ある計画立案にむけて～**
白川 夕里香（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院）
- P21-05 **送迎アプリを導入した業務効率化の取り組みについて**
楠元 正順（ビハーラ光風 通所リハビリテーション）
- P21-06 **当院における車椅子管理の取り組み ～管理体制構築後の変遷～**
清信 厚（南相馬市立総合病院）

座長：山本 佳代子（東京都リハビリテーション病院）

- P22-01 **重度左片麻痺を呈し、退院1年後に自動車運転再開に至った脳卒中患者の一例**
坂本 牧優（吉田病院附属脳血管研究所）
- P22-02 **当院における自動車運転再開に向けた取り組みについて
～アンケート調査から今後の課題を探る～**
山本 祐紀（山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法課）
- P22-03 **当院における自動車運転再開支援の取り組みと再開支援後の実態調査**
松本 亮介（千葉・柏リハビリテーション病院）
- P22-04 **当院における自動車運転評価の改定の試み**
植松 尚美（社会医療法人 社団陽正会 寺岡記念病院）
- P22-05 **自費リハビリを通じ復職支援に挑戦した当社の取り組み
～誰もが住み慣れた場所でいきいきと暮らすことを支援する会社を目指して～**
樋口 聖（株式会社 はまりハ リハスタジオ アメイズ）
- P22-06 **小脳性運動失調のある利用者に対し、早期からの復職支援により復職ができた一例**
小林 資英（株式会社 Luxem 訪問看護リハビリステーション川崎多摩）

座長：石川 沙織（河北リハビリテーション病院）

- P23-01 当院における身体抑制使用率減少に向けた取り組み ―退院支援カンファレンス導入報告―
高木 優貴（医療法人社団 巨樹の会 江東リハビリテーション病院）
- P23-02 当院回復期リハビリテーション病棟（入院料2）受入れ患者の傾向についての調査
大坂 賢志（医療法人社団紫苑会 富士いきいき病院 リハビリテーション部）
- P23-03 認知症高齢者の退院支援
高木 雅史（医療法人 慶友会 城東病院）
- P23-04 家族の不安感により在宅復帰支援が難渋した脳卒中後人工股関節周囲骨折を呈した一症例
岡野 健司（江東リハビリテーション病院）
- P23-05 活動と参加に焦点を当てた退院前訪問指導が地域における社会的役割の再獲得に繋がった一例
小森 隆一（関西電力病院 リハビリテーション部）
- P23-06 老人ホーム紹介事業から見てきた高齢者支援における作業療法士の役割
洞澤 啓輔（若彦老人ホーム紹介センター）

座長：影岡 拓也（総合リハビリテーション 伊予病院）

- P24-01 大腿骨近位部骨折術後患者の栄養障害の把握および歩行再獲得に影響を与える入院時因子の検討
石丸 寛人（社会医療法人財団白十字会 耀光リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
- P24-02 当院の術前リハビリ介入の取り組み ～THA・TKA患者に対しての術前運動指導について～
龍 篤志（川崎病院 リハビリテーション科）
- P24-03 化膿性足関節炎・骨髄炎により右下肢免荷を呈した高齢患者への理学療法と自宅退院への支援
瀧澤 歩（日本医科大学 多摩永山病院 整形外科 リハビリテーション室）
- P24-04 退院前自主トレーニング量はFIMや在院日数と関連があるか
入船 直子（香川医療生活協同組合 高松協同病院）
- P24-05 慢性疼痛を抱えた事例に対する首尾一貫感覚（SOC）に着目した作業療法介入
松本 周三（鳥取県中部医師会立 三朝温泉病院）
- P24-06 肩疼痛患者に対する介入に対するADL参加チェックリストの活用
佐保 満奈美（東京都リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター）

座長：波多野 陽子（社会医療法人 河北医療財団 河北リハビリテーション病院）

- P25-01 心地よく入院生活を送っていただくために ～スピーチロックをなくす取り組み～
田口 裕子（三九朗東リハビリテーション病院）
- P25-02 心不全の増悪寛解を繰り返したが、心臓リハビリテーションや多職種連携が奏功し
自宅退院に至った1症例
綾野 楓華（医療法人 きたじま倚山会 きたじま田岡病院 リハビリテーション科）
- P25-03 他職種連携をより密にするための取り組み 一目標と退院時mFIMを用いた考察一
塩川 陽介（医療法人社団ふけ会 富家千葉病院）
- P25-04 地域包括ケア病棟における参加目標設定の意義
～多職種協議により自宅退院が可能となった大腿骨骨折の事例を通して～
森山 竣太（特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター リハビリテーション技師部）
- P25-05 脳血管疾患患者に対しICFからホープ実現に向けた多職種支援
本田 彩華（国際医療福祉大学塩谷病院）
- P25-06 排尿障害のある重度失語症患者に対し、多職種でコミュニケーション方法の統一を図った事例
渡部 早弥香（医療法人正観会 御野場病院）

座長：坂田 裕介（医療法人愛生館 小林記念病院）

- P26-01 1～2時間通所リハビリテーション事業所におけるプロジェクトの構築
宮原 智子（社会医療法人 青洲会 百年橋リハビリテーション病院）
- P26-02 介護予防通所リハビリテーションにおける当事業所の取り組みと利用者傾向について
—12ヶ月以内の卒業・修了を目指して—
青木 梢（医療法人 松徳会 花の丘病院）
- P26-03 当院の通所リハビリテーションの効果について
—利用者の1年間の身体機能の経時的変化から—
川島 聡史（医療法人 すずらん会 ながしま脳神経外科リハビリクリニック）
- P26-04 デイケアでの個別リハビリを介入する効果について
上田 友麻（医療法人 永井病院デイケアセンター）
- P26-05 送迎支援システム導入による送迎調整の簡素化と職員間の共有
宮城 成人（医療法人徳洲会 南部徳洲会病院）
- P26-06 短時間型デイサービスにおける理学療法士による疼痛管理の効果
田上 健太郎（巽病院リハビリテーション特化型デイサービス）

座長：吉村 綾子（誠愛リハビリテーション病院）

- P27-01 回復期リハビリテーション病棟における転倒・転落の原因分析
佐々木 雄太（社会医療法人財団 白十字会 燿光リハビリテーション病院）
- P27-02 回復期リハビリテーション病棟へ機能移行後における入院患者転倒予防の取り組み
島田 梓（社会医療法人 祐生会 茨木みどりヶ丘病院 リハビリテーション部）
- P27-03 当院回復期病棟における転倒対策offパスを活用した事例報告
小川 章先（医療法人恒仁会 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター）
- P27-04 転倒転落防止策への取り組み ～転倒転スコアシート評価の有効な活用を目指して～
葛西 菜々子（愛知県済生会リハビリテーション病院）
- P27-05 当院リハビリテーション技術部内における急変時対応への取り組み
佐藤 諒美（医療法人弘遠会 すずかけヘルスケアホスピタル）
- P27-06 当法人の看護・介護職に向けた腰痛予防対策
三川 浩平（医療法人社団坂梨会阿蘇温泉病院）

座長：亘 正善（社会医療法人 寿人会 木村病院）

- P28-01 高次脳機能障害を呈した主婦にとって調理訓練が自己効力感に与える影響
山中 未来（東京都リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター）
- P28-02 固執、欲求・衝動コントロール低下への作業療法の関わりと病棟連携
吉村 昂大（京都大原記念病院）
- P28-03 大脳皮質下の病変により発語失行近縁症状が出現した患者の復職まで
染谷 亮（丸山記念 総合病院）
- P28-04 重度注意障害患者の社会参加に向けたADOCの活用と行動療法支援の実践
芳賀 佑樹（東京都リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター）
- P28-05 スマートフォンの活用自立を目指した評価表の作成
～失語症や高次脳機能障害を呈した患者への活用～
平林 みく（社会医療法人 令和会 熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚科）
- P28-06 高次脳機能障害者の就労支援
飯田 史広（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院）

座長：上田 智奈美 (介護老人保健施設アンジェロ)

- P29-01 **観光と軽体操で構成した動画の導入が介護従事者の体操指導における負担感に及ぼす効果**
中野 和志 (福祉教育マネジメント和福株式会社)
- P29-02 **短時間通所リハビリテーション (デイケア) における慢性疼痛の実態**
遠藤 茜 (医療生協さいたま生活協同組合 所沢診療所 通所リハビリテーション結)
- P29-03 **長期利用者に対する介護予防通所リハビリテーションにおける取り組みと個別リハ介入が減少した利用者の身体機能変化 -第2報-**
倉田 昌幸 (医療法人 松徳会 花の丘病院)
- P29-04 **通所介護利用者の在宅入浴支援によるADL改善効果の分析**
松野 佑亮 (株式会社グッドライフケア東京)
- P29-05 **当デイ・ケアにおける短時間利用者の実態調査 ～短時間利用者のニーズを探る (第1報) ～**
小林 貴彦 (医療法人 共和会 介護老人保健施設伸寿苑 伸寿苑デイケアセンター)
- P29-06 **利用者増加に向けた当院通所リハでの取り組み**
中田 綾乃 (IMSグループ 道南ロイヤル病院)

座長：國生 真希 (札幌西円山病院)

- P30-01 **感染対策下における認知症ケアの実態調査**
清水 恵子 (医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院)
- P30-02 **徘徊行動に対し環境調整を実施し、短期間で軽減を認めた事例**
後迫 春香 (医療法人協和会 協和会病院)
- P30-03 **独居認知症高齢者の支援を振り返って 個別性を活かしたケアを目指して**
喜納 美香 (特定医療法人 アガペ会 北中城若松病院)
- P30-04 **当院における認知症患者に対する塗り絵 (アクティビティ) 導入への取り組みについて**
原田 成美 (社会医療法人 加納岩 山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法課)
- P30-05 **介護付有料老人ホームにおける認知症高齢者の夜間睡眠とリハビリテーションの関係性**
梅津 奈史 (株式会社ハーフ・センチュリー・モア サンシティ木津)
- P30-06 **介護者が積極的に地域に関わるようになった事例 ～認知症初期集中支援事業を通して～**
山崎 洋揮 (公立みつぎ総合病院)

座長：丸山 佳那子 (医療法人財団慈泉会 相澤病院)

- P31-01 **ATBIを呈した患者に対するADL改善への介入が退院後の不安感軽減につながった症例**
吉本 空花 (社会医療法人 千秋会 井野口病院)
- P31-02 **LICトレーナーを用いたLVRトレーニングで無気肺の改善を認めたALS患者の一症例**
佐々木 槇子 (医療法人中山会新札幌パウロ病院 リハビリテーション科)
- P31-03 **パーキンソン病患者の嗅覚障害と抑うつに関連性について**
平川 佑衣 (足立有馬小児科神経内科)
- P31-04 **回復期ADL訓練における主体的な目標設定の効果**
町田 陸 (東京都リハビリテーション病院)
- P31-05 **固有感覚情報を提供しながら下肢、体幹の機能訓練を実施した事で姿勢定位障害の改善が得られた一症例**
高木 文彦 (牧田リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- P31-06 **左橋梗塞による重度運動失調に対して、視覚フィードバックを用いた歩行練習が有効であった一症例**
須摩 美里 (社会医療法人柏葉会 柏葉脳神経外科病院)

座長：三浦 忠明 (関西リハビリテーション病院)

- P32-01 **BMIとRobotic Therapyを併用した手指機能訓練により、手指機能の改善を認めた慢性期脳卒中右片麻痺症例**
鴻上 雄一 (社会医療法人 柏葉会 柏葉脳神経外科病院 リハビリテーション科)
- P32-02 **患者状態適応型パス (PCAPS) における言語リハビリテーションコンテンツ構築の試み～タブレット端末による実装の検証～**
林 勇一 (社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院)
- P32-03 **Mixed Reality機器『リハまる』を用いた視覚検索課題がバランス能力に与える即時的効果**
藍田 翔太 (養和病院 回復期リハビリテーション病棟)
- P32-04 **随意介助型電気刺激装置と徒手介入を併用した治療介入の効果について**
櫻本 英之 (社会医療法人 加納岩 山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法課)
- P32-05 **装着式随意運動介助型電気刺激装置を使用し、麻痺側上肢で物品操作が実生活に汎化した症例**
石原 健太 (医療法人社団 行陵会 京都近衛リハビリテーション病院 リハビリテーション部)
- P32-06 **随意介助型電気刺激装置を併用した課題指向型訓練で麻痺側上肢の生活場面での参加が拡大した症例**
足立 雄介 (医療法人社団慶晃会 南山リハビリテーション病院)

座長：高木 佐余子（静岡リハビリテーション病院 口腔衛生管理室）

- P33-01 その人らしさを大切に「食べることを諦めない」関わりを通して経口摂取可能となり
自宅退院に至った一例
中込 夏菜美（医療法人慶友会 城東病院）
- P33-02 「口腔ケア・嚥下・食事」元気に在宅生活を続けていただくためにご本人、ご家族へのアプローチ
をあきらめない
東 小百合（京丹後市国民健康保険直営宇川診療所通所リハビリテーション）
- P33-03 摂食嚥下障害患者の食事摂取量に影響を及ぼす要因に関する調査
橋本 晃典（医療法人慈光会 甲府城南病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科）
- P33-04 目標の共有により経口摂取を獲得することができた、先行期・口腔期障害のある摂食嚥下障害
患者について
齋藤 瀬里奈（医療法人社団協友会 横浜鶴見リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科）
- P33-05 「介護職が実践する嚥下体操の効果」
一パタカラ体操の実践によりその人らしい生活を目指して一
池谷 友里（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 看護部）
- P33-06 臨時摂食嚥下機能評価を要した訪問利用者の後方視的研究
縄田 郁也（医療法人社団 輝生会 初台リハビリテーション病院）

座長：平林 克得（医療法人信和会和田病院 リハビリテーション課）

- P34-01 当院における福祉用具の使用頻度の実態調査
小林 智久（初台リハビリテーション病院）
- P34-02 当院におけるアウトカムの傾向性からみた財団内の施設間連携
落合 克典（社会医療法人 河北医療財団 河北リハビリテーション病院）
- P34-03 当病棟における排痰ケアの意識調査と実施の現状
～OJTによる実施率改善への検証と今後の委員会役割についての考察～
小沢 怜矢（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 障害者病棟）
- P34-04 当院理学療法科内の世代間ギャップへの対応について
大西 正紀（医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
- P34-05 当院職員における腰痛の実態調査
土岐 俊介（鶴岡市立 湯田川温泉リハビリテーション）
- P34-06 特性要因図を活用した安全対策表示板の見直し
大貫 駿希（栃木県立リハビリテーションセンター）

座長：田邊 紗織（誠愛リハビリテーション病院）

- P35-01 左被殻出血後Pusher現象が出現した患者に姿勢鏡を用いた訓練を行い座位保持を獲得した一例
岡田 春姫（社会医療法人 愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院）
- P35-02 生活期における床上動作の評価ポイントについて —SRT用いた工夫の紹介—
北山 哲也（森山脳神経センター病院リハビリテーション科）
- P35-03 回復期リハビリテーション病棟退院後の脳卒中患者への訪問・外来リハビリテーション割り当て基準の作成
橋本 拓也（五反田リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P35-04 若年性脳卒中患者の在宅生活の確立とQOLの向上に至った一例 その1
～回復期から在宅リハビリテーションへの移行～
宮木 詩織（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）
- P35-05 若年性脳卒中患者の在宅生活の確立とQOLの向上に至った一例
～医療保険制度を利用した訪問リハビリテーションの実践経験～
猪股 良之（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）
- P35-06 馴染みのある余暇活動への参加が病棟での離床時間拡大につながった事例
矢野 杏奈（上野原市立病院 リハビリテーション療法科）

座長：橋本 衣織（京都近衛リハビリテーション病院）

- P36-01 その人らしく生活する為に ～経験から学ぶ、活かす、繋ぐ～
渡邊 優衣（山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法課）
- P36-02 チーム間で共同し自宅生活を見据えてリハビリを進めた結果、病前の生活の再獲得に繋がった症例
油原 彩貴（新横浜リハビリテーション病院 リハビリテーション部）
- P36-03 医療介護連携における通所リハビリ・訪問リハビリの一体的運営と取り組み
稲川 嵩祐（医療法人 博仁会 介護老人保健施設 大宮フロイデハイム）
- P36-04 回復期リハビリテーション病棟における後期高齢者患者の退院先について
～高知県東部地域の現状～
山下 恵美（田野病院）
- P36-05 回復期リハ病棟退院後、短期集中通所型サービスCを利用し、活動・参加が拡大した一症例
～地域資源活用を意識した取り組み～
岩永 明（リハビリテーションセンター熊本回生会病院 リハビリテーション部）
- P36-06 地域連携の課題 —地域リハビリテーションに関するアンケート調査からみえてきた課題—
芝井 孝祐（医療法人社団慈優会九十九里病院 リハビリテーション科）